

**平成28年度当初予算案  
(平成27年度2月補正含む)**

**主要事項説明資料**

**健康福祉部**

主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

ページ	事 業 名	担 当 課
1	災害救助用備蓄物資整備費	健 康 福 祉 総 務 課
2	保健環境研究所整備費	健 康 福 祉 総 務 課
3	中丹東保健所整備費	健 康 福 祉 総 務 課
4	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	高 齢 者 支 援 課 医 療 企 画 課 リハビリテーション支援センター 介 護 ・ 地 域 福 祉 課 障 害 者 支 援 課 健 康 対 策 課 医 療 課 特 区 ・ イ ノ ベーション課 住 宅 課
5	療養病床あんしん確保対策事業費	高 齢 者 支 援 課
6	高齢者輝き地域担い手会議事業費	高 齢 者 支 援 課 介 護 ・ 地 域 福 祉 課
7	地域医療介護総合確保基金積立金	高 齢 者 支 援 課 医 療 課
8	福祉医療制度充実費	医 療 企 画 課
9	後期高齢者医療特別対策事業費	医 療 企 画 課
10	後期高齢者データヘルス推進事業費	医 療 企 画 課
11	国民健康保険新制度移行準備事業費	医 療 企 画 課
12	国民健康保険財政安定化基金積立金	医 療 企 画 課
13	京都式生活・就労一体型支援事業費	福 祉 ・ 援 護 課
14	生活福祉相談・就労支援事業費	福 祉 ・ 援 護 課 介 護 ・ 地 域 福 祉 課
15	自殺防止総合対策事業費	福 祉 ・ 援 護 課 労 働 ・ 雇 用 政 策 課
16	災害ボランティア活動等振興事業費	介 護 ・ 地 域 福 祉 課
17	障害者地域生活支援事業費	障 害 者 支 援 課
18	障害者福祉サービス等利用支援事業費	障 害 者 支 援 課
19	障害児福祉サービス等利用支援事業費	障 害 者 支 援 課
20	障害者施設整備助成費	障 害 者 支 援 課



主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

ページ	事 業 名	担 当 課
40	きょうと健康長寿・食おもてなし事業費	健 康 対 策 課
41	総合医師確保対策費	大 医 学 政 策 課 大 医 療 課
42	医療施設耐震化推進事業費	医 療 課
43	救急医療対策費	障 害 者 支 援 課 医 療 課
44	医療情報共有化京都モデル整備事業費	医 療 課
45	多職種地域連携強化事業費	医 療 課
46	北部若手医師等教育システム整備事業費	医 療 課
47	かかりつけ医検索システム導入等助成費	医 療 課
48	医療勤務環境改善総合支援事業費	医 療 課
49	地域医療確立事業費	リハビリテーション支援センター 健 康 対 策 課 医 療 課
50	在宅医療推進基盤整備事業費	医 療 課
51	周産期医療提供体制整備事業費	医 療 課
52	北部救急医療体制整備費	医 療 課
53	第40回国際外科学会世界総会助成費	医 療 課
54	北部地域看護師確保対策費	医 療 課
55	看護職連携キャリア支援事業費	医 療 課
56	小児・周産期医療設備整備助成費〈2月補正〉	医 療 課
57	〈病院事業会計〉 こころのケアセンター設置費	医 療 課
58	京都動物愛護センター共同運営事業費	生 活 衛 生 課
59	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生 活 衛 生 課 食 の 安 心 ・ 安 全 推 進 課
60	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬 保 社 会 務 体 育 課 健 会 教 育 課

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	災害救助用備蓄物資整備費																						
予算額	71,656千円	新規・継続の別	継 続																				
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>5年計画で府と市町村が共同で災害発生後24時間に必要な物資を確保する(3箇年目)</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="502 1106 1378 1408"> <thead> <tr> <th>主な品目</th> <th>H28整備量(府)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食 料</td> <td>約12万6千食</td> </tr> <tr> <td>飲 料 水</td> <td>約2万8千<sup>リットル</sup></td> </tr> <tr> <td>毛 布</td> <td>約2万6千枚</td> </tr> <tr> <td>離乳食、粉ミルク</td> <td>各3,360食</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参 考) H30年までの整備目標量</p> <table border="1" data-bbox="502 1581 1291 1812"> <thead> <tr> <th>主な品目</th> <th>H30までの整備目標量(府)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食 料</td> <td>28万食</td> </tr> <tr> <td>飲 料 水</td> <td>14万<sup>リットル</sup></td> </tr> <tr> <td>毛 布</td> <td>14万枚</td> </tr> <tr> <td>離乳食、粉ミルク</td> <td>各3,360食</td> </tr> </tbody> </table>			主な品目	H28整備量(府)	食 料	約12万6千食	飲 料 水	約2万8千 <sup>リットル</sup>	毛 布	約2万6千枚	離乳食、粉ミルク	各3,360食	主な品目	H30までの整備目標量(府)	食 料	28万食	飲 料 水	14万 <sup>リットル</sup>	毛 布	14万枚	離乳食、粉ミルク	各3,360食
主な品目	H28整備量(府)																						
食 料	約12万6千食																						
飲 料 水	約2万8千 <sup>リットル</sup>																						
毛 布	約2万6千枚																						
離乳食、粉ミルク	各3,360食																						
主な品目	H30までの整備目標量(府)																						
食 料	28万食																						
飲 料 水	14万 <sup>リットル</sup>																						
毛 布	14万枚																						
離乳食、粉ミルク	各3,360食																						
担当課・担当名	健康福祉総務課 企画調整担当	課・担当電話番号	075-414-4548																				

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	保健環境研究所整備費		
予算額	300,121千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所を府市協調により、共同して整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>実施設計及び本体新築工事に向けた元伏見診療所解体等周辺工事に着手</p> <p>【共同整備の効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 健康危機管理事案に対する対応力の強化</li> <li>▶ 効率的な施設整備</li> </ul> <p>【整備場所】</p> <p>現京都府保健環境研究所敷地 (京都市伏見区村上町・周防町・西大手町)</p>		
担当課・担当名	健康福祉総務課 総務担当	課・担当 電話番号	075-414-4547

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	中丹東保健所整備費		
予算額	516,410千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹東保健所の移転・建替を行うとともに、新たに防災拠点機能等を充実</p> <p>2 事業概要</p> <p>中丹東保健所を、近接地に移転・建て替えし、耐震性を高めるとともに、防災拠点機能等の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶耐震性の強化</li> <li>▶防災拠点機能の充実</li> <li>▶府北部の少子高齢化対策等の活動拠点の整備 等</li> </ul> <p>【建物概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●移転先 舞鶴市字倉谷（現保健所の南）</li> <li>●主な施設 診察室、エックス線診察室、検査室、防災拠点スペース、北部活動拠点スペース等</li> </ul>		
担当課・担当名	健康福祉総務課 総務担当	課・担当 電話番号	075-414-4699

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部、商工労働観光部、建設交通部

事業名	京都市地域包括ケアセカンドステージ事業費		
予算額	5,725,192千円 (うち2月補正 656,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣 旨</b>                      高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制で地域包括ケアシステムの基礎的な体制構築が進む中、増加を続ける認知症高齢者への対応や、不足する介護・福祉人材の戦略的確保、健康長寿日本一の実現に向けた重点的な取組を新たなステージとして推進</p> <p><b>2 事業内容</b>                      (1) 特別強化事業</p> <p>① <u>京都式認知症トータルケア事業</u> <span style="float:right">296,728千円</span>                      (新) ・ 京都認知症総合センター(仮称)の整備 <span style="float:right">【4-(1)】</span>                      ・ 認知症リンクワーカーの養成</p> <p>② <u>介護・福祉人材戦略的育成事業</u> <span style="float:right">967,376千円</span>                      ・ 介護・福祉人材確保総合事業 <span style="float:right">【4-(2)】</span>                      ・ 介護福祉士等修学資金貸付事業(一部2月補正)                      ・ 介護予防市町村等支援事業</p> <p>③ <u>健康長寿・未病改善事業【一部再掲】</u> <span style="float:right">199,898千円</span>                      ・ きょうと健康長寿・未病改善センター事業 <span style="float:right">【4-(3)】</span>                      ・ がん検診推進加速化事業 等</p> <p>(2) 地域展開促進事業 <span style="float:right">4,261,190千円</span></p> <p>① <u>リハビリテーションプロジェクトの推進</u>                      急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を整備</p> <p>② <u>看取りプロジェクトの推進</u>                      最期まで自分らしい暮らしを送ることができる社会を実現するため、療養する場所や医療・介護等が柔軟に選択できる環境と体制を構築</p> <p>③ <u>地域包括ケア基盤の整備</u></p>		
	担当課・担当名	高齢者支援課  医療企画課 リハビリテーション支援センター 介護・地域福祉課  障害者支援課 健康対策課 医療療養課 特区・イノベーション課 住宅課	福祉サービス担当 介護予防・認定担当 地域包括ケア推進担当 高齢者・福祉医療担当 リハビリテーション支援担当 地域福祉・企画担当 福祉人材担当 法人・事業者指導担当 地域支援・企画担当 健康づくり・企画担当 医務・看護担当 新産業育成・研究開発推進担当 計画担当



平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費 (京都式認知症トータルケア事業費)										
予算額	296,728千円	新規・継続の別	新規・継続								
事業内容  (目的対象方法等)	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>認知症高齢者の増加をふまえ、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる社会を実現</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>① 京都認知症総合センター(仮称)の整備 281,228千円</b></p> <p>① 京都認知症総合センター(仮称)の整備</p> <p>地域において、認知症医療と認知症ケアを包括的に提供する認知症総合支援施設を、市町村・民間と共同でモデル整備</p> <p>〈主な機能〉</p> <table border="1" data-bbox="411 1099 1425 1384"> <tr> <td>I 医療支援機能</td> <td>物忘れ外来、訪問診療(看取り往診含む)、訪問看護</td> </tr> <tr> <td>II 初期支援機能</td> <td>認知症カフェ(常設型)、認知症相談、当事者の生きがい・社会参加の場</td> </tr> <tr> <td>III 在宅支援機能</td> <td>通所介護(デイサービス)又は通所リハ(デイケア)、訪問介護(ホームヘルプ)、短期入所(ショートステイ)</td> </tr> <tr> <td>IV 施設機能</td> <td>特別養護老人ホーム(地域密着型を含む)又は認知症対応型グループホーム又は介護型有料老人ホーム</td> </tr> </table> <p>〈整備主体〉医療法人、社会福祉法人</p> <p>② 認知症総合センターを目指す施設(京都認知症ケアセンター(仮称))への支援</p> <p>将来の総合センターを目指し、認知症医療と認知症ケアに取り組む医療施設・福祉施設への機能追加を推進</p> <p><b>② 認知症リンクワーカーの配置促進 15,500千円</b></p> <p>初期集中支援チームによる支援終了後も、認知症の方に寄り添い、本人・家族の支援を行う担当ワーカーの養成と市町村への配置促進</p>			I 医療支援機能	物忘れ外来、訪問診療(看取り往診含む)、訪問看護	II 初期支援機能	認知症カフェ(常設型)、認知症相談、当事者の生きがい・社会参加の場	III 在宅支援機能	通所介護(デイサービス)又は通所リハ(デイケア)、訪問介護(ホームヘルプ)、短期入所(ショートステイ)	IV 施設機能	特別養護老人ホーム(地域密着型を含む)又は認知症対応型グループホーム又は介護型有料老人ホーム
I 医療支援機能	物忘れ外来、訪問診療(看取り往診含む)、訪問看護										
II 初期支援機能	認知症カフェ(常設型)、認知症相談、当事者の生きがい・社会参加の場										
III 在宅支援機能	通所介護(デイサービス)又は通所リハ(デイケア)、訪問介護(ホームヘルプ)、短期入所(ショートステイ)										
IV 施設機能	特別養護老人ホーム(地域密着型を含む)又は認知症対応型グループホーム又は介護型有料老人ホーム										
担当課・担当名	高齢者支援課 福祉サービス担当 高齢者支援課 地域包括ケア推進担当	課・担当電話番号	075-414-4574 075-822-3562								

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費 (介護・福祉人材戦略的育成事業費)		
予算額	967,376千円 (うち2月補正 594,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>介護・福祉人材ニーズの増大に対応するため、総合的な介護・福祉人材の確保・育成に戦略的に取り組み、3年間(27~29)で介護・福祉人材7,000人(うち北部1,000人)の確保及び職場定着を支援する。 また、元気な高齢者の社会貢献事業等の機会の創出を図るとともに、要支援1・2の市町村事業への移行に対応する見守りや介護予防を担うNPO等を育成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 介護・福祉人材確保総合事業 (306,376千円)</p> <p>① 介護・福祉人材総合支援センターの運営 介護・福祉人材に係る相談から就労、就職後の研修や定着までをワンストップで支援するとともに一体的なキャリアアップ支援を併せて実施</p> <p>② 福祉人材認証制度等の活用促進 中核人材の養成・定着に努力する介護・福祉事業所を認証する制度の啓発・活用促進</p> <p>③ 北部福祉人材養成システム推進事業 北部福祉人材養成システムの展開と離職者訓練を活用した北部即戦力人材の育成</p> <p>(2) 介護福祉士等修学資金貸付事業 (616,000千円)(一部2月補正)</p> <p>① 介護福祉士等修学資金貸付事業 介護・福祉職を目指す学生の入学後の就学支援と卒業後の介護現場への就労・定着のため、修学資金貸付制度を充実(上限月5万円、入学準備金、就職準備金各20万円)</p> <p>② 介護人材再就職準備金貸付事業 離職した介護人材が介護事業所に再就職する際に必要となる準備金(上限20万円)の貸付制度を新設し、潜在介護人材の再就職を推進</p> <p>(3) 介護予防市町村等支援事業 (45,000千円)</p> <p>① 元気な高齢者活躍推進事業 社会参加を希望する高齢者を対象に、介護・子育て等の講座を開設し、社会貢献事業やボランティア活動の機会を創出</p> <p>② 介護予防等NPO支援事業 市町村が実施するNPO等のスキルアップ研修に対する支援</p>		
担当課・担当名	高齢者支援課 介護・地域福祉課	介護予防・認定担当 福祉人材担当	課・担当 電話番号 075-414-4570 075-414-4561

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	<p align="center"><b>京都市地域包括ケアセカンドステージ事業費</b> (健康長寿・未病改善事業費)</p>		
予算額	<p align="center">199,898千円 (うち2月補正 62,000千円)</p>	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p><b>1 趣 旨</b> 健康長寿日本一の実現に向け、健康予防事業の効果的な実施支援や介護予防事業の強化、早期発見・早期治療のための検診受診の促進など、重点的に健康寿命延伸対策を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 住みたい都の健康づくり事業【一部再掲】 159,498千円</p> <p>①きょうと健康長寿・未病改善センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康医療情報に基づき、効果的な保健予防事業実施に向けた支援</li> <li>・健康課題の解決に向けた産学公プラットフォームの運営支援</li> <li>・健康・未病・iPS関連産業の創出に向けた支援</li> <li>・市町村が実施する健康増進事業に対する支援</li> </ul> <p>②後期高齢者データヘルス推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期高齢者の心身の特性に応じた質の高い保健指導実施のための支援</li> </ul> <p>③(2)食・運動の環境づくり支援事業 4,400千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニ・食産業とコラボした「健康応援商品」の企画</li> <li>・企業と連携し社員食堂での健康メニュー提供等、働き世代の食生活改善支援</li> <li>・経済団体と連携し健康づくりに積極的に取り組む企業の認証拡大</li> </ul> <p>(3) 介護予防強化事業 14,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市介護予防総合プログラム」を強力に普及拡大</li> <li>・オール京都で、フレイル予防・ロコモ予防の普及啓発運動を展開</li> </ul> <p>④(4)がん検診推進加速化事業 22,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・死亡率が悪化している肺がんや大腸がんを重点的に啓発強化</li> <li>・コンビニと連携した検診事業の実施により検診無関心層にアプローチ</li> </ul>		
担当課・担当名	<p>高齢者支援課 医療企画課 健康対策課 特区・イノベーション課</p> <p>介護予防・認定担当 高齢者・福祉医療担当 健康づくり・企画担当 新産業育成・研究開発 推進担当</p>	課・担当 電話番号	<p>075-414-4724 075-414-4849 075-414-4724 075-414-4849</p>

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	療養病床あんしん確保対策事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨 療養病床の入院患者に必要な医療・介護サービスを確保するためのセーフティネットとして、必要な療養病床の確保を図る。</p> <p>2 事業内容</p>		
	内 容	医療療養病床の維持を図る医療機関（医療区分1患者の割合が病床の40%を超える場合）に対する助成	
	補助 基準額	55,000円/床・年	
	補助率	1/2	
担当課・担当名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当電話番号	075-414-4574

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	高齢者輝き地域担い手会議事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢者が地域の介護・福祉・子育て等の担い手として活躍できる仕組みを構築するため、「地域担い手会議」を設置し、社会参加に意欲的な高齢者と地域活動等のマッチングを実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>①「地域担い手会議」の設置</p> <p>様々な団体による「地域担い手会議」を設置し、地域活動に必要なノウハウを学ぶための講座（研修・実習）の企画や、実習先の確保、地域活動のニーズを踏まえた活動先を確保する。</p> <p>②講座修了者と地域活動等のマッチング</p> <p>「地域担い手会議」において、市町村や地域活動団体との調整を行い、高齢者の地域活動を応援する。</p>		
担当課・担当名	高齢者支援課 介護予防・認定担当 介護・地域福祉課 地域福祉・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4570 075-414-4605

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	地域医療介護総合確保基金積立金		
予算額	6,405,813千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>効率的かつ質の高い地域医療提供体制の構築と、地域包括ケアシステムの構築を総合的に推進するため、基金の積み増しを実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 病床の機能分化・連携のために必要な事業</p> <p>② 在宅医療・介護サービスの充実のために必要な事業</p> <p>③ 医療従事者の確保・養成のために必要な事業</p> <p>④ 介護施設等の整備に関する事業</p> <p>⑤ 介護従事者の確保のために必要な事業</p>		
担当課・担当名	高 齢 者 支 援 課 福 祉 サ ー ビ ス 担 当 医 療 課 医 療 人 材 確 保 担 当	課・担当 電話番号	075-414-4574 075-414-4716

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費														
予算額	7,428,630千円	新規・継続の別	継続												
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>各福祉医療制度の予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費</td> <td>1,999,910</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>982,305</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>2,052,837</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,183,319</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>1,210,259</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	予算額	京都子育て支援医療助成費	1,999,910	ひとり親家庭医療給付事業助成費	982,305	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,052,837	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,183,319	老人医療給付事業助成費	1,210,259
	事業名	予算額													
京都子育て支援医療助成費	1,999,910														
ひとり親家庭医療給付事業助成費	982,305														
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,052,837														
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,183,319														
老人医療給付事業助成費	1,210,259														
担当課・担当名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4576												

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者医療特別対策事業費		
予算額	560,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成28年度の保険料について、府が設置している基金を活用し、高齢者の保険料負担を軽減</p> <p>2 事業概要</p> <p>後期高齢者医療財政安定化基金を取り崩し、後期高齢者医療広域連合に交付することにより、保険料の上昇を抑制</p> <p>※基金は、国・京都府・広域連合が1/3ずつ拠出</p>		
担当課・担当名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4577



平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者データヘルス推進事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>医療・介護・健診データを活用し、後期高齢者一人ひとりの心身の特性に応じた質の高い保健事業を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>後期高齢者医療広域連合と市町村が、健診結果やレセプトデータ等をもとに対象者を選定し、一人ひとりの状況に応じた質の高い保健事業を行えるよう支援する。</p>		
担当課・担当名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4576

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	国民健康保険新制度移行準備事業費		
予算額	3,800千円	新規・継続の別	新規
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>国民健康保険制度の安定化を図るため、平成30年度からの市町村国保の都道府県単位化に向けた移行準備事業を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 国保事業費納付金等算定システムの整備(3,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保事業費納付金等を算定するためのシステム導入に係る環境整備</li> </ul> <p>(2) 京都府国民健康保険運営協議会の設置等(800千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村国保の都道府県単位化のための検討体制の設置、運営費用</li> </ul>		
担当課・担当名	医療企画課 国保担当	課・担当 電話番号	075-414-4627

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	国民健康保険財政安定化基金積立金		
予算額	781,590千円	新規・継続の別	新規
事業内容  ( 目的 対象 方法等 )	<p>1 趣 旨</p> <p>平成30年度からの市町村国保の都道府県単位化に向け、保険財政の安定化を図るため、京都府国民健康保険財政安定化基金を積み立てる。</p> <p>2 事業概要</p> <p>保険給付費の急増等による財源不足時に貸付等を行うための基金の積み立て</p>		
担当課・担当名	医療企画課 国保担当	課・担当 電話番号	075-414-4627

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式生活・就労一体型支援事業費		
予算額	73,627千円	新規・継続の別	新規・継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 生活困窮者等に対する自立就労のサポートを行うなど、生活と就労の一体的支援に取り組む</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 就労サポートの推進 (61,677千円)</p> <p>①府保健所における自立相談支援 (17,163千円) 府域の保健所(町村部を所管する福祉事務所)で、生活困窮者の自立相談支援を実施</p> <p>②京都自立就労サポートセンターの運営 (44,514千円) ・市及び府保健所における生活困窮者自立相談支援事業のサポート ・中間的就労の場の開拓等</p> <p>(2) 自立支援機能の強化 (11,950千円)</p> <p>①生活改善・社会訓練に向けた取組 (5,202千円) ・日常生活等自立支援事業 (3,937千円) 地域拠点を設置し、日常生活自立に向けたコミュニケーションづくりや就労体験への支援を実施</p> <p>・就労体験事業 (1,265千円) 農園等で就労体験機会を提供</p> <p>②技能・基礎能力習得に向けた取組 (548千円) ビジネスマナーなど社会人基礎力向上のセミナー等を実施</p> <p>③子どもの居場所づくり事業 (4,200千円) 生活困窮世帯等の子(中学生)を対象とした居場所づくりを実施</p> <p>④就労準備支援事業者等育成事業 (2,000千円) 生活困窮者等の自立を支援する社会資源の育成</p>		
担当課・担当名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当	課・担当電話番号	075-693-8243

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	生活福祉相談・就労支援事業費		
予算額	68,376千円	新規・継続の別	継続
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨</p> <p>生活福祉資金貸付や生活保護の相談を、生活困窮者自立支援法に基づく相談事業等と連携して行うことにより、生活困窮者等の就労・自立までの継続的な支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 生活福祉資金貸付事業 (52,555千円)</p> <p>相談窓口を市町村社会福祉協議会に設置し、生活福祉資金の申請等の支援を実施</p> <p>(2) 生活保護世帯自立支援事業 (15,821千円)</p> <p>生活保護受給者の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう、保健所に就労支援員を配置</p>		
担当課・担当名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 介護・地域福祉課 地域福祉・企画担当	課・担当電話番号	075-693-8243 075-414-4605

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	自殺防止総合対策事業費		
予算額	76,046千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	<b>1 趣 旨</b> 悩み苦しむ人を孤立させず、全ての府民が地域社会の一員として共に生き、共に支え合う京都府づくりを進めるため、京都府自殺対策推進計画に基づき、若者の自殺予防、自殺未遂者や自死遺族への支援等の自殺対策を総合的に推進		
	<b>2 事業概要</b> (単位：千円)		
	主な内容		予算額
	(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 ① 「京都いのちの日」シンポジウムの開催 ② 小中高校生を対象にした自殺予防教育の実施 ③ 民間団体等支援人材交流会の開催 ④ 団体が行う自殺対策事業の支援		14,500
	(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 (新) ① 大学コンソーシアム京都における自殺対策に関する連続講座の開講 (新) ② 学生を対象としたメンタルヘルス対策の開始 ③ 働く人のメンタルヘルス対策の実施 ④ ゲートキーパーの養成 ⑤ 生きづらさを抱える若者のための居場所づくり ⑥ 自死遺族サポーターによる支援		11,280
(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 (拡) ① 自殺ストップセンターのLINE電話相談時間の延長(現行9:00～16:30→延長後9:00～20:00) ② 救急医療機関等と連携した未遂者支援の推進 ③ 臨床宗教師による自死遺族のための居場所づくり ④ 市町村が行う自殺対策事業の支援		49,766	
(4) 京都府自殺対策推進協議会による施策の検証・評価		500	
合計		76,046	
担当課・担当名	福祉・援護課 自殺対策推進担当 労働・雇用政策課 労働組合担当	課・担当 電話番号	075-414-4626 075-414-5082

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	災害ボランティア活動等振興事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 近年多発する広域かつ激甚な災害の発生に「迅速」かつ「適切」に対応するため、災害ボランティア活動の推進拠点である「京都府災害ボランティアセンター」の活動機能強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 市町村災害ボランティアセンター強化充実等事業 (1,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全市町村で常設化された「市町村災害ボランティアセンター」を強化充実するとともに、「初動支援チーム」を育成強化</li> <li>・ 近隣の市町村災害ボランティアセンターの連絡応援体制を構築するとともに、各大学と連携し、学生ボランティアの参加を促進</li> </ul> <p>(2) 専任職員の配置 (4,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都府災害ボランティアセンターの円滑な運営を進めるとともに、市町村災害ボランティアセンター強化充実等事業を実施するため、京都府災害ボランティアセンターに専任職員を配置</li> </ul> <p>(3) 京都府災害ボランティアセンター運営事業 (1,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都府災害ボランティアセンターへの運営支援</li> </ul> <p>(4) 福祉ボランティア振興事業 (1,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉ボランティア活動の推進を図るため、ボランティア研修等を実施</li> </ul>		
担当課・担当名	介護・地域福祉課 地域福祉・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4605

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<b>障害者地域生活支援事業費</b>		
予算額	<b>810,107千円</b>	新規・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 障害者の地域生活に対する支援策を実施		
	<b>2 事業概要</b>		
	内 容	予 算 額	
	●発達障害者支援体制整備事業費 発達障害者に対する支援・相談を実施 ・発達障害者支援センター「はばたき」 ・圏域支援センター（6箇所）	45,700	
●市町村地域生活支援事業費 市町村が実施する相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付事業等に対する補助	583,627		
●その他の事業 手話通訳者・要約筆記者養成事業費、盲ろう者通訳介助員派遣事業費、IT活用障害者就労支援事業費、中途失明者指導訓練事業費 等	180,780		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当 認定・精神担当 福祉サービス担当 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4598 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4603



平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者福祉サービス等利用支援事業費												
予算額	219,160千円	新規・継続の別	継続										
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者の福祉サービス利用等における自己負担額の増加等に対し、府独自の支援策等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援医療</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担上限を国基準の1/2に設定</li> <li>・国制度にない所得階層を設定</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>補装具給付</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>総合上限制度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限設定</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>施設入所の知的障害児(者)の医療費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己負担を3割から1割に軽減</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	事業概要	自立支援医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負担上限を国基準の1/2に設定</li> <li>・国制度にない所得階層を設定</li> </ul>	補装具給付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定</li> </ul>	総合上限制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限設定</li> </ul>	施設入所の知的障害児(者)の医療費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己負担を3割から1割に軽減</li> </ul>
	事業区分	事業概要											
自立支援医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負担上限を国基準の1/2に設定</li> <li>・国制度にない所得階層を設定</li> </ul>												
補装具給付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定</li> </ul>												
総合上限制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限設定</li> </ul>												
施設入所の知的障害児(者)の医療費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己負担を3割から1割に軽減</li> </ul>												
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4600										

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害児福祉サービス等利用支援事業費																																									
予算額	3,444千円	新規・継続の別	継続																																							
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>障害児施設利用に係る保護者の急激な負担増に対し、子育て支援・激変緩和の観点から、府独自軽減策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>◇ 利用者負担額&lt;例&gt; 食費等実費負担含む (単位：円/月)</p> <table border="1" data-bbox="475 954 1361 1861"> <thead> <tr> <th colspan="3">階 層 区 分</th> <th>府</th> <th>国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">通 所</td> <td rowspan="2">市町村民税 非課税世帯</td> <td>母子家庭等</td> <td>0</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td>低所得2 (障害年金1級等)</td> <td>1,540</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施 設</td> <td rowspan="3">市町村民税 課税世帯</td> <td>一般 (均等割のみ)</td> <td>2,040</td> <td rowspan="3">9,660</td> </tr> <tr> <td>(8~16万円未満)</td> <td>9,060</td> </tr> <tr> <td>(16~23.5万円未満)</td> <td>9,660</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">入 所</td> <td rowspan="2">市町村民税 非課税世帯</td> <td>母子家庭等</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>低所得2 (障害年金1級等)</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施 設</td> <td rowspan="3">市町村民税 課税世帯</td> <td>一般 (均等割のみ)</td> <td>2,000</td> <td rowspan="3">10,300</td> </tr> <tr> <td>(8~16万円未満)</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>(16~23.5万円未満)</td> <td>10,300</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 通所施設については、月22日利用の場合                  ※ 生活保護世帯については、負担0円</p>			階 層 区 分			府	国	通 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,540	低所得2 (障害年金1級等)	1,540	1,540	施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,040	9,660	(8~16万円未満)	9,060	(16~23.5万円未満)	9,660	入 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,000	低所得2 (障害年金1級等)	1,000	1,000	施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,000	10,300	(8~16万円未満)	9,000	(16~23.5万円未満)	10,300
	階 層 区 分			府	国																																					
通 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,540																																						
		低所得2 (障害年金1級等)	1,540	1,540																																						
施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,040	9,660																																						
		(8~16万円未満)	9,060																																							
		(16~23.5万円未満)	9,660																																							
入 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,000																																						
		低所得2 (障害年金1級等)	1,000	1,000																																						
施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,000	10,300																																						
		(8~16万円未満)	9,000																																							
		(16~23.5万円未満)	10,300																																							
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4600																																							

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費																				
予算額	296,240千円 (うち2月補正 150,000千円)	新規・継続の別	継続																		
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者自立のための社会福祉施設の整備に対して助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>補助額</th> <th>事業実施(予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新たな施設の整備</td> <td>施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定</td> <td>6箇所</td> </tr> <tr> <td>スプリンクラー等消防設備の整備</td> <td>1㎡あたり基準単価×都道府県が認めた面積</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>既存施設の現在定員の増加を図るための整備</td> <td>国の基準単価による</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>既存施設の既存定員の増加を伴わない改築</td> <td>施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定</td> <td>3箇所</td> </tr> <tr> <td>老朽化や地域のニーズに伴う改修</td> <td>施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定</td> <td>2箇所</td> </tr> </tbody> </table>			対象施設	補助額	事業実施(予定)	新たな施設の整備	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	6箇所	スプリンクラー等消防設備の整備	1㎡あたり基準単価×都道府県が認めた面積	2箇所	既存施設の現在定員の増加を図るための整備	国の基準単価による	2箇所	既存施設の既存定員の増加を伴わない改築	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	3箇所	老朽化や地域のニーズに伴う改修	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	2箇所
対象施設	補助額	事業実施(予定)																			
新たな施設の整備	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	6箇所																			
スプリンクラー等消防設備の整備	1㎡あたり基準単価×都道府県が認めた面積	2箇所																			
既存施設の現在定員の増加を図るための整備	国の基準単価による	2箇所																			
既存施設の既存定員の増加を伴わない改築	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	3箇所																			
老朽化や地域のニーズに伴う改修	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	2箇所																			
目的 対象 方法等																					
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当電話番号	075-414-4596																		

平成 28 年度 当初予算案主要事項(平成 27 年度 2 月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	発達障害者支援体制整備事業費																	
予算額	24,060千円	新規・継続の別	継続															
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>発達障害児に対して早期に専門的な支援を行うことにより、対象児の健やかな成長につなげる。併せて、発達障害児支援に関わる医師や専門職を養成し、支援体制の充実を図る。</p> <p>2 事業内容 (単位：千円)</p>																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発達障害児早期療育支援事業補助金</td> <td>支援が必要とされた発達障害児に対して、市町村が実施する事業（専門職による園巡回や保護者支援等）に対する補助</td> <td>11,900</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルスキルトレーニングの普及</td> <td>府内全市町村での実施につながるよう、発達障害児を対象とした教室をモデル的に実施</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>発達クリニック</td> <td>発達障害児の保護者に対し、医師や保健師が、家庭での日常生活上の注意点などを指導助言</td> <td>3,140</td> </tr> <tr> <td>専門職の育成</td> <td>医師・臨床心理士等の専門職や障害福祉事業所職員を対象に、発達障害に関する研修等を開催</td> <td>8,520</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	予算額	発達障害児早期療育支援事業補助金	支援が必要とされた発達障害児に対して、市町村が実施する事業（専門職による園巡回や保護者支援等）に対する補助	11,900	ソーシャルスキルトレーニングの普及	府内全市町村での実施につながるよう、発達障害児を対象とした教室をモデル的に実施	500	発達クリニック	発達障害児の保護者に対し、医師や保健師が、家庭での日常生活上の注意点などを指導助言	3,140	専門職の育成	医師・臨床心理士等の専門職や障害福祉事業所職員を対象に、発達障害に関する研修等を開催	8,520
	事業名	事業の概要	予算額															
	発達障害児早期療育支援事業補助金	支援が必要とされた発達障害児に対して、市町村が実施する事業（専門職による園巡回や保護者支援等）に対する補助	11,900															
	ソーシャルスキルトレーニングの普及	府内全市町村での実施につながるよう、発達障害児を対象とした教室をモデル的に実施	500															
発達クリニック	発達障害児の保護者に対し、医師や保健師が、家庭での日常生活上の注意点などを指導助言	3,140																
専門職の育成	医師・臨床心理士等の専門職や障害福祉事業所職員を対象に、発達障害に関する研修等を開催	8,520																
<table border="1"> <tr> <td>担当課・担当名</td> <td>障害者支援課 認定・精神担当</td> <td>課・担当電話番号</td> <td>075-414-4732</td> </tr> </table>			担当課・担当名	障害者支援課 認定・精神担当	課・担当電話番号	075-414-4732												
担当課・担当名	障害者支援課 認定・精神担当	課・担当電話番号	075-414-4732															

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費(一部再掲)		
予算額	144,097千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術及びスポーツ活動を推進する。		
	2 事業内容 (単位:千円)		
	事業名	事業の概要	予算額
	障害者文化芸術推進事業費	文化芸術関係機関・団体、障害者福祉関係団体等で構成する「きょうと障害者文化芸術推進機構」を運営し、文化芸術活動を推進 ・障害者文化芸術展の企画・開催 ・地域アート展の助成 ・ギャラリー企画展 ・支援者向けの研修会 ・アートサポーター等人材育成	31,000
	障害者スポーツ推進事業費	(新)身近な施設でスポーツに親しむ障害者を増加させるため、指導員を養成	3,000
		全国身体障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、また障害者スポーツ関係団体の助成等	41,097
		(新)南部地域の障害者スポーツ拠点「サン・アビリティーズ城陽」の空調工事等設備を整備	58,000
		(新)サン・アビリティーズ城陽の医療バックアップを担う府立心身障害者福祉センターの整備	10,000
		(新)車いすランナーの練習場所の適地調査	1,000
※ 別途京都府立医科大学において、関連する教室が新設される予定			
担当課・担当名	スポーツ振興課 振興担当 障害者支援課 福祉・サービス担当 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4252 075-414-4596 075-414-4603

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ヘルプマーク推進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>目に見えない障害等で配慮が必要な方が、公共交通機関等で支援を得られやすくするため、ヘルプマークを導入する。                  必要な方にヘルプマークを配布するとともに、取組みの主旨を広く周知する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) ヘルプマークの作成及び配付</p> <p>(2) 公共交通機関（鉄道・バス）における周知活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関（駅・営業所）でのチラシ配付、ポスター掲示</li> <li>・公共交通機関での車内広告</li> <li>・優先座席へのヘルプマークの表示 等</li> </ul> <p>(3) 障害者週間や各種イベント等での周知活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポケットティッシュ等の啓発グッズの作成・配付</li> </ul>		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当電話番号	075-414-4598

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

府民生活部  
文化スポーツ部  
健康福祉部  
教育委員会

事業名	少子化対策総合戦略事業費		
予算額	15,315,434千円 (うち2月補正:763,570千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>「京都府少子化対策条例」の施行を機に次代の社会を担う子どもや若者が、結婚や子育てに夢を持ち、家庭を築き、子どもを生み育てる希望が叶う社会の実現に向け、社会全体で一丸となり、抜本的・総合的な少子化対策の推進を図る。</p> <p><b>2 重点事業の内容</b></p> <p>■ <b>子育てピアサポート事業</b> 204,114千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新 ・市町村子育て世代包括支援センター(愛称:「子育てピア」)運営支援</li> <li>○新 ・子育て支援団体の育成支援(「オール京都子育て支援事業」含む)</li> <li>○新・拡 ・子育て支援情報の提供(「子育て応援パスポート全国共通化事業」含む)</li> <li>・子育てピアサポーター養成</li> <li>○新 ・子どもを育む文化創造府民運動</li> <li>○新 ・「きょうと子育てピアサポートセンター」の設置</li> </ul> <p>■ <b>保育人材総合確保事業</b> 555,288千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新 ・保育士修学資金の貸付等</li> <li>○新 ・保育士人材確保・養成の推進</li> <li>・京都府保育士・保育所マッチング支援センターの運営</li> </ul> <p>■ <b>地域子育て人材養成事業</b> 27,900千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産前・産後ケア専門員・訪問支援員の養成</li> <li>・子育ての達人・子育て支援員等の養成</li> </ul> <p>■ <b>「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業</b> 1,992,678千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新 ・京の子育て応援総合融資</li> <li>・第3子以降保育料無償化</li> <li>○拡 ・不妊治療給付等事業の拡充</li> </ul> <p>■ <b>子ども・子育て基盤整備事業</b> 3,190,842千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○拡 ・保育所、放課後児童クラブ等の整備促進</li> <li>○拡 ・小規模保育、病児保育、一時預かり事業 等</li> </ul>		
目的 対象 方法等			
担当課・ 担当名	府民力推進課 地域力再生担当 男女共同参画課 企画・推進担当 文教課 幼稚園・専修学校担当 少子化対策課 少子化対策担当 子育て政策課 母子保健担当 学校教育課 子育て支援担当 企画振興担当	担当課・担当 電話番号	075-414-4452 075-414-4291 075-414-4518 075-414-4602 075-414-4727 075-414-4591 075-414-5832

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

府民生活部  
健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (子育てピアサポート事業費)		
予算額	204,114千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  目的 方法等	1 趣 旨 妊娠から子育てまで切れ目のない支援を社会全体で進めるため、市町村の「子育て世代包括支援センター（愛称：子育てピア）※」の支援等を実施する「きょうと子育てピアサポートセンター（仮称）」を設置し、子育て家庭を支援する市町村、NPO、企業等とのネットワークを活かしたオール京都体制の子育て支援を展開  ※ 市町村保健センター等に設置（㊸新規設置見込数：4箇所）		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	内 容	予算額
	「子育てピア」運営支援事業	・市町村の「子育て世代包括支援センター（愛称：子育てピア）」の運営支援 ・市町村ブロック会議等によるネットワーク構築	107,914
	新 子育て支援団体育成支援事業	・地域のNPO等子育て支援団体の認証及び活動支援を行う「オール京都子育て支援事業」 ・地域力再生や女性活躍推進における子育て支援活動	11,300 25,000
	子育て支援情報提供事業	・保育所空き情報や病児保育、子育て応援総合融資制度や各種助成制度の情報提供、「子育て応援パスポート全国共通化事業」等	10,000
	子育てピアサポーター養成事業	・産前・産後ケア専門員、訪問支援員の養成研修 ・保育人材、子育ての達人、子育て支援員の養成等	24,900
	新 子どもを育む文化創造事業	・「京都府少子化対策府民会議」の設置・運営、CMコンテスト、キャンペーンの実施 ・「きょうと育児の日」の普及など府民運動の展開	15,000
	新 きょうと子育てピアサポートセンター設置事業	・京都テルサ内に設置予定（夏頃） ・「子育てピア」の立ち上げ等を支援	10,000
	計		204,114
担当課・担当名	府民力推進課 地域力再生担当 男女共同参画課 企画・推進担当 少子化対策課 少子化対策担当 子育て政策課 子育て支援担当 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4452 075-414-4291 075-414-4602 075-414-4591 075-414-4727



平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (子育てピアサポート事業費) (オール京都子育て支援事業費)</p>		
予算額	11,300千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">( 目 的 対 象 方 法 等 )</p>	<p>1 趣 旨 子育て支援に積極的に取り組む団体の認証制度を創設するとともに、認証団体を核とする「こどもつながり応援隊（仮称）」が行う子育て支援団体への中間的支援に対する助成を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 「京都府子育て認証NPO制度」の創設（1,300千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学識者やNPO代表、市町村等による検討会を設置し、子育て支援NPOの活動を客観的に評価するための「子育て応援指標（仮）」を策定</li> <li>○ 指標において一定水準を上回り、広域的な見地から子育て支援活動に積極的に取り組む団体を「京都府子育て認証NPO」として認証</li> </ul> <p>(2) 「こどもつながり応援隊（仮称）」への助成（10,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「京都府子育て認証NPO」を核に様々な専門人材で構成する応援隊を結成</li> <li>○ 応援隊による「子育て支援団体が直面している課題への支援事業」や「サービス向上のための連携モデル事業」など、広域的な中間支援活動に対して助成</li> </ul>		
担当課・担当名	子育て政策課 子育て支援担当	担当課・担当 電話番号	075-414-4581

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (子育てピアサポート事業費) (子どもを育む文化創造事業費)		
予算額	15,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>少子化対策条例の理念に基づき、府民自らが家庭を築き、子どもを生み、育てることに対する関心と理解を深めるとともに、社会全体で子育てを応援・実践する気運を醸成するための府民運動を展開する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府民会議の設置・運営 「京都府少子化対策府民会議」を設置し、オール京都体制で子育てに温かい社会づくりに向けた府民運動を展開</p> <p>(2) 「きょうと育児の日」の普及・啓発 条例制定を契機とした啓発事業の実施</p> <p>(3) 「一緒にしあわせ！子育て京都」キャンペーンの実施 子どもとのふれあい写真、動画、メッセージを募集し、府民主役の啓発を実施</p> <p>(4) 子育て育み応援団の創設 子育てを応援する社会づくりを推進するため、「子育て育み応援団」を募集し、賛同企業等の応援宣言を専用サイトに掲載</p> <p>(5) 子育て応援企業・事業所の先進事例の紹介 先進的な取組を紹介するシンポジウムの開催や事例集の作成</p> <p>(6) 学生コンテストの開催 学生の自由な発想を活かした結婚や子育てを応援するさまざまな取組（CM制作等）を募集・顕彰し、府の啓発に活用</p>		
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (保育人材総合確保事業費)			
予算額	555,288千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	1 概要 保育士資格取得のための修学資金、潜在保育士の再就職時の就職準備金・保育料及び保育士の業務負担軽減のための保育補助者の雇上費の貸付、保育士確保・養成に係る対策の推進体制の整備、保育人材マッチング支援センターの運営等を行うことにより、保育士を確保する。			
	2 事業概要 (単位：千円)			
		事業名	内 容	予算額
	新 保 育 士 修 学 資 金 貸 付 事 業	保育士修学資金貸付事業	保育士養成施設に通う学生に対し、修学資金を貸付 貸付額(上限) ア 学 費 5万円(月額) イ 入学準備金 20万円(初回限り) ウ 就職準備金 20万円(最終回限り) エ 生活費加算 4.2万円程度(月額) (卒業後、5年間の府内保育所等への実務従事により返還免除)	161,560
		潜在保育士の再就職支援事業	潜在保育士が再就業する場合の就職準備金を貸付 貸付額(上限) 就職準備金 20万円 (再就職後、2年間の府内保育所等への実務従事により返還免除)	56,000
		未就学児をもつ潜在保育士に対する復帰支援事業	未就学児を有する潜在保育士が支払うべき未就学児の保育料を貸付 貸付額(上限) 2.7万円(月額) (再就職後、2年間の府内保育所等への実務従事により返還免除)	72,576
		保育補助者雇上支援事業	保育士の雇用管理改善等を実施している保育事業者に保育補助者雇上に必要な費用を貸付 貸付額(上限) 295.3万円(年額) (保育補助者が3年以内の保育士資格取得により返還免除)	248,052
		保育人材確保・養成推進事業	・府全体の保育士確保・養成に係る協議会を設置 ・幼稚園教諭と保育士資格の併有を推進	1,900
		保育士・保育所マッチング支援事業	保育士の就職や定着支援等を行う「保育人材マッチング支援センター」を設置	15,200
			計	555,288
担当課・担当名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591	

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 （地域子育て人材養成事業費）		
予算額	27,900千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 市町村と連携し、妊娠・出産期の不安を軽減する包括支援の仕組みづくりを進めるとともに、育児経験者・高齢者の方など地域で子育てに関わる人材が、各種研修を通じて様々な子育て支援の場で活躍するために必要な知識や技術の習得を促進  2 事業概要 <span style="float: right;">（単位：千円）</span>		
	事業名	内 容	予算額
	妊娠から子育てまでの包括支援対策事業	(1) 産前・産後ケア専門員の養成 妊産婦や家族の状況を継続的に把握し、個々のニーズに応じた支援プランを作成する産前・産後ケア専門員を養成  (2) 産前・産後訪問支援員の養成 母胎及び児に対するケアや家事支援により、家庭や地域での妊産婦等の孤立を防ぐ産前・産後訪問支援員を養成	8,000
	子育ての達人・子育て支援員等養成事業	(1) 子育ての達人の養成 高齢者などがこれまでの経験や能力を活かして、地域の身近な子育て支援の場等で活躍する子育ての達人を養成  (2) 子育て支援員等の養成 小規模保育や放課後児童クラブ等各種子育て支援事業に従事するために必要な知識・技術を習得した子育て支援員等を養成	19,900
計			27,900
担当課・担当名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業                  （「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費）</p>		
予算額	<p style="text-align: center;">1,992,678千円                  （うち2月補正：6,000千円）</p>	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>○ 趣 旨</p> <p style="text-align: center;">子育て世代の経済的負担を軽減するため、全国初の子育て総合融資制度の創設や多子世帯への支援を重点的に行うとともに、安心して子育て・不妊治療のできる環境づくりを促進する。</p>		
担当課・担当名	文教課            幼稚園・専修学校担当 少子化対策課   少子化対策担当 子育て政策課   母子保健担当 学校教育課     企画振興担当	課・担当    電話番号	075-414-4518 075-414-4602 075-414-4727 075-414-5832

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費) (京の子育て応援総合融資事業費)												
予算額	1,000,000千円	新規・継続の別	新規										
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>子育てに係る費用全般を対象とした新たな金融商品を金融機関と協働して創設(府は金融機関を預託方式により支援)し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>2 融資内容</p> <table border="1" data-bbox="408 1198 1436 1451"> <tr> <td>対象者</td> <td>子ども(概ね23歳未満)を育てている世帯</td> </tr> <tr> <td>使 途</td> <td>教育、住宅リフォーム等子育てに係る経費全般</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>返済期間</td> <td>10年間~20年間</td> </tr> <tr> <td>金 利</td> <td>金融機関の通常金利より2%低利</td> </tr> </table>			対象者	子ども(概ね23歳未満)を育てている世帯	使 途	教育、住宅リフォーム等子育てに係る経費全般	限度額	200万円	返済期間	10年間~20年間	金 利	金融機関の通常金利より2%低利
対象者	子ども(概ね23歳未満)を育てている世帯												
使 途	教育、住宅リフォーム等子育てに係る経費全般												
限度額	200万円												
返済期間	10年間~20年間												
金 利	金融機関の通常金利より2%低利												
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602										

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部  
健康福祉部  
教育委員会

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費                  (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費)                  (第3子以降保育料無償化事業費)</p>		
予算額	700,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨                  子育て世帯の経済的負担を軽減し、「2人目・3人目の壁」を突破するため、3人目以降の幼稚園や保育園における保育料を無償化する。</p> <p>2 事業内容                  市町村が実施する3人目以降の幼稚園、保育園、認定こども園及び地域型保育事業の保育料無償化事業に対し助成する。</p> <p>◇減 免 額：保育料全額免除（所得制限あり）                  ◇実施主体：市町村                  ◇負担割合：府、市町村1／2</p> <p>(参考) 国の多子世帯無償化制度について                  平成28年度から、年収約360万円未満の世帯では国制度で3人目以降の保育料を無償化（無償化による保育所運営費の府負担額：本事業費のうち、50,000千円）</p>		
担当課・担当名	文教課 幼稚園・専修学校担当 少子化対策課 少子化対策担当 学校教育課 企画振興担当	課・担当電話番号	075-414-4518 075-414-4602 075-414-5832

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<p align="center"><b>少子化対策総合戦略事業費</b>                  (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費)                  (不妊治療給付等事業費) &lt;一部2月補正&gt;</p>																	
予算額	<p align="center">292,678千円                  (うち2月補正: 6,000千円)</p>	新規・継続の別	継続															
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨                  不妊治療や不育治療における経済的負担軽減を図るための治療費助成に、新たに初回治療への上乗せ助成を加えるとともに、妊娠等に関する相談事業を実施</p> <p>2 事業概要                  (1) 不妊治療給付事業助成                  平成28年1月20日(国補正予算可決日)以降に治療が終了した方から、初回の助成額の上限を15万円から30万円に拡充</p> <table border="1" data-bbox="432 1095 1436 1720"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>不妊治療等給付事業</th> <th>特定不妊治療助成事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象治療</td> <td>一般不妊治療(人工授精を含む)、不育治療</td> <td>体外受精、顕微授精 (男性不妊治療を含む)</td> </tr> <tr> <td>給付上限</td> <td>自己負担額の1/2 一般: 上限10万円/年 (保険適用のみは6万円/年) 不育: 10万円/回</td> <td>15万円/回 初回: 上限15万円上乗せ 男性不妊: 20万円/回</td> </tr> <tr> <td>回数制限</td> <td>なし</td> <td>10回 (国制度の助成適用後、更に 治療を重ねる場合に府が支援)</td> </tr> <tr> <td>所得制限</td> <td>なし</td> <td>夫婦合算730万円未満 (男性不妊は所得制限なし)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 妊娠出産・不妊相談事業                  府立医科大学附属病院に相談員を配置し、妊娠や不妊・不育に悩む方に電話相談を実施するとともに、希望者には産婦人科医等による面接相談を実施</p>			区 分	不妊治療等給付事業	特定不妊治療助成事業	対象治療	一般不妊治療(人工授精を含む)、不育治療	体外受精、顕微授精 (男性不妊治療を含む)	給付上限	自己負担額の1/2 一般: 上限10万円/年 (保険適用のみは6万円/年) 不育: 10万円/回	15万円/回 初回: 上限15万円上乗せ 男性不妊: 20万円/回	回数制限	なし	10回 (国制度の助成適用後、更に 治療を重ねる場合に府が支援)	所得制限	なし	夫婦合算730万円未満 (男性不妊は所得制限なし)
区 分	不妊治療等給付事業	特定不妊治療助成事業																
対象治療	一般不妊治療(人工授精を含む)、不育治療	体外受精、顕微授精 (男性不妊治療を含む)																
給付上限	自己負担額の1/2 一般: 上限10万円/年 (保険適用のみは6万円/年) 不育: 10万円/回	15万円/回 初回: 上限15万円上乗せ 男性不妊: 20万円/回																
回数制限	なし	10回 (国制度の助成適用後、更に 治療を重ねる場合に府が支援)																
所得制限	なし	夫婦合算730万円未満 (男性不妊は所得制限なし)																
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4727															



平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	<b>少子化対策総合戦略事業費 （子ども・子育て基盤整備事業費）</b>		
予算額	3,190,842千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 待機児童を解消するための保育所や放課後児童クラブ整備のほか、身近に利用できる小規模保育や病児保育など、「安心して子育てしながら働きたい」という思いに応える基盤整備の推進		
	2 事業概要 <span style="float: right;">（単位：千円）</span>		
	事業名	内 容	予算額
	待機児童解消促進事業	保育所の創設・増改築等による量的整備（9箇所、定員389人増）	924,675
	放課後児童クラブ等整備事業	放課後児童クラブ等の整備に対する助成（12箇所、定員308人増）	131,284
	小規模保育確保事業	産休・育休明け等の多様なニーズに対応する小規模保育の拡充（25箇所、定員375人増）	243,000
	病児保育整備促進事業	病児保育を実施するための施設整備（2箇所）や運営費を支援	96,295
	保育や地域の子育て支援充実事業	放課後児童クラブ、延長保育事業、乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業等に助成	1,793,588
事業所内保育所活用促進事業	事業所内保育施設の共同化等を行うと共に、地域の社会資源として活用を促進	2,000	
計		3,190,842	
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当 子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4602 075-414-4591

健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (「出会いが京都」きょうと婚活応援センター事業費)		
予算額	45,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 婚活支援団体や婚活マスター、民間事業所等と連携し、結婚の希望を持ちながら一歩を踏み出せないでいる独身男女をワンストップで支援する拠点として「きょうと婚活応援センター」を運営する。  2 事業概要  (1) 相談・助言 ・独身男女を対象とした相談・助言やセミナーの開催 ・事業所が実施する婚活取組へのアドバイザー派遣や婚活支援団体等との交流促進  (2) 情報提供 ・府内の各種婚活イベントや婚活支援団体、婚活マスター等の情報提供及び紹介の実施  (3) 婚活支援団体及び婚活マスターの活動支援 ・婚活支援団体や出会い・結婚に関する個別相談に対応できる婚活マスターの活動支援及びネットワーク化を促進		
担当課・担当名	少子化対策課	少子化対策担当	課・担当電話番号 075-414-4602

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (きょうと若者ライフデザイン事業費)</p>		
予算額	6,500千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <p style="text-align: center;">目 的 対 象 方 法 等</p> <p style="font-size: 2em;">}</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>若者自身が、自ら望むライフスタイルを実現するため、ライフデザインラボを核として、大学や商工労働団体、子育て支援団体等と連携・協働し、人生設計(ライフデザイン)を考えるための機会の提供や必要な支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ワークショップ等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府が開発したプログラムを活用して、大学生や企業に勤務する若手職員向けのワークショップやセミナーの開催</li> <li>・ 結婚や家庭を持つことを希望する若者向けの相談や講座の開催</li> </ul> <p>(2) 講師人材の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークショップ講師の養成</li> </ul> <p>(3) 広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身近な人やあこがれの職業についている人の「生きかたろぐ」の作成・配布</li> <li>・ 若者をターゲットとした、映画館シネアド等による広報啓発</li> </ul>		
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;"><b>少子化対策総合戦略事業費</b> (学校と連携した妊娠・出産に関する啓発事業費)</p>		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>学校等と連携し、子どもが医学的知見に基づく妊娠及び出産に関する知識を学ぶことができる機会を提供し、正しい理解が進むことで、将来、子どもが真に望むライフデザインの実現に寄与する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 小中学生への教育・啓発 助産師が、子どもの発達段階に応じ、生命の誕生や体の発育等について講話を実施</p> <p>(2) 高校生への教育・啓発 産婦人科医師が、妊娠・出産に影響を与えること(日々の健康管理、食生活等)や妊娠・出産の適齢期について講話を実施</p>		
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4727

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 （こども未来基金積立金＜2月補正＞）		
予算額	677,570千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p style="padding-left: 2em;">子どもを安心して育てることができる体制の整備に対する助成を継続するため、基金の積み増しを実施</p> <p>2 基金活用事業の概要</p> <p style="padding-left: 2em;">保育所や小規模保育等の対象保育サービスの充実など、子どもを安心して育てることができる体制を整備</p>		
担当課・担当名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	在宅療養児支援連携事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>超低体重出生児や医療的ケアを必要とする子どもと保護者が、安心して在宅で生活できるよう関係機関による連携支援体制を整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 在宅療養等を支える人材の養成</p> <p>○ 地域で在宅療養を支える医療関係者に対する研修の実施</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(2) 地域での連携支援体制の整備</p> <p>○ 地域の関係機関のネットワークを整備し、医療的ケアなどが必要な子どもに関係機関が連携して支援を実施</p> <p>＜関係機関＞</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     府保健所保健師、市町村保健師、かかりつけ医、訪問看護師                      医療機関の地域医療連携室職員、療育施設コーディネーター、                      障害児者相談支援専門員、短期入所施設児童指導員 など                 </div> </div>		
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4727

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費		
予算額	11,772千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>慢性疾病児が安心して生活ができるよう、地域の関係者による支援体制を整え、慢性疾病児と家族の負担軽減を図るとともに、児童の成長と自立を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>I 長期療養児への支援</p> <p>1 自立支援の相談窓口の設置 慢性疾病児の状況・希望等を踏まえ、自立等を支援する相談窓口の設置</p> <p>2 相互交流支援事業 慢性疾病児が相互に交流することで、コミュニケーション能力の向上を図るなど、育ちと自立を促進</p> <p>3 学習支援 子どもの希望を踏まえた長期入院中の学習の支援</p> <p>II 家族への支援</p> <p>1 相談指導事業</p> <p>(1) 療育相談指導 医療機関と連携し、府保健所において相談指導を実施</p> <p>(2) 巡回相談指導 専門医師等が、出張又は巡回して相談指導を実施</p> <p>2 ピアカウンセリング ・ピアカウンセラーを育成し、保護者への助言・相談、交流を促進</p> <p>3 長期療養児家庭支援事業 長期入院を必要とするこどもの保護者に対し、宿泊場所を提供し、宿泊代金の一部を助成</p> <p>III 地域支援体制づくり <u>慢性疾病児童地域支援協議会の設置</u> 慢性疾病児童の支援内容等を、地域の関係者が協議する場を設置</p>		
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4727

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

府 民 生 活 部  
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	15,650千円	新規・継続の別	継 続
事業内容  (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施		
	2 内 容		
	区 分  相 談 窓 口  (4,506千円)	内 容  ▶ DV相談支援センターを府南部・北部に設置 ▶ DV専用電話相談の実施 ▶ 夜間・休日相談の窓口設置 ▶ 婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶ 市町村相談員等に対する研修 ▶ 法律相談窓口の設置	所 管  健康福祉
	専門的指導の確保 (3,000千円)	▶ 心理療法士によるカウンセリング	健康福祉
	一 時 保 護 機 能 (5,047千円)	▶ 一時保護委託先の確保 ▶ 保育士の配置 ▶ 同伴児童への学習支援 ▶ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援	健康福祉
	被害者の自立支援 (1,409千円)	▶ 自立支援グループワークの実施 ----- ▶ 通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶ 診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用	府民生活  健康福祉
	協 力 機 関 の 連 携 ・ 協 力 (785千円)	▶ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営 ▶ 生活保護等の円滑な適用 ▶ DV相談支援センター機能の広報啓発	府民生活 健康福祉
啓 発 (903千円)	▶ DV啓発カードの作成・設置 ▶ 啓発講座	府民生活	
担当課・ 担当名	男女共同参画課 企画・推進担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4582



平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	児童虐待総合対策事業費										
予算額	73,323千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法 等	<p>1 趣 旨 急増・困難化する児童虐待に迅速かつ的確に対応するため、関係機関と連携を図り、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に至るまで、一貫した施策を総合的に推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="438 734 1428 1848"> <tr> <td data-bbox="438 734 1117 1115"> <p>1 未然防止 38,458千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守体制充実</li> <li>▶養育上課題のある児を対象とした健診、保護者へのカウンセリング等</li> <li>▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営(休日、夜間対応可) &lt;舞鶴学園・京都大和の家に付設&gt;</li> <li>▶虐待防止のための広報・啓発</li> </ul> </td> <td data-bbox="1117 734 1428 1115"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 1115 1117 1429"> <p>2 早期発見・早期対応 30,865千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置</li> <li>▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修</li> <li>▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い</li> <li>▶児童相談ITシステムの運営</li> </ul> </td> <td data-bbox="1117 1115 1428 1429"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 1429 1117 1585"> <p>3 再発防止 1,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置</li> </ul> </td> <td data-bbox="1117 1429 1428 1585"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 1585 1117 1848"> <p>4 市町村との連携強化 2,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)の市町村派遣</li> <li>▶児童福祉の専門家を育成するための研修</li> <li>▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業</li> </ul> </td> <td data-bbox="1117 1585 1428 1848"></td> </tr> </table>			<p>1 未然防止 38,458千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守体制充実</li> <li>▶養育上課題のある児を対象とした健診、保護者へのカウンセリング等</li> <li>▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営(休日、夜間対応可) &lt;舞鶴学園・京都大和の家に付設&gt;</li> <li>▶虐待防止のための広報・啓発</li> </ul>		<p>2 早期発見・早期対応 30,865千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置</li> <li>▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修</li> <li>▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い</li> <li>▶児童相談ITシステムの運営</li> </ul>		<p>3 再発防止 1,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置</li> </ul>		<p>4 市町村との連携強化 2,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)の市町村派遣</li> <li>▶児童福祉の専門家を育成するための研修</li> <li>▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業</li> </ul>	
<p>1 未然防止 38,458千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守体制充実</li> <li>▶養育上課題のある児を対象とした健診、保護者へのカウンセリング等</li> <li>▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営(休日、夜間対応可) &lt;舞鶴学園・京都大和の家に付設&gt;</li> <li>▶虐待防止のための広報・啓発</li> </ul>											
<p>2 早期発見・早期対応 30,865千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置</li> <li>▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修</li> <li>▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い</li> <li>▶児童相談ITシステムの運営</li> </ul>											
<p>3 再発防止 1,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置</li> </ul>											
<p>4 市町村との連携強化 2,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)の市町村派遣</li> <li>▶児童福祉の専門家を育成するための研修</li> <li>▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業</li> </ul>											
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・係 電話番号	075-414-4591 075-414-4582								

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	母子家庭等自立支援費		
予算額	484,304千円 (うち2月補正 405,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 ひとり親家庭の母又は父に対し、安定した収入を得て自立した生活を送ることができるよう京都ジョブパーク等と連携して就労・生活支援を実施		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	(拡) 高等職業訓練促進給付金事業	資格取得を目的に修学するひとり親家庭の親へ修学金を支給する ・対象 資格取得養成機関の修学者 ・対象資格 H28:修業期間2年 → 1年以下 ・支給単価 月額100千円(課税帯70.5千円) ・支給期間 H28:2年間 → 最大3年間	12,360
	ひとり親家庭自立支援センター事業費	ひとり親家庭の方に対してジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談の実施等	44,742
	相談等支援事業	就業相談や就業支援のためのセミナー・講習会等の開催	
	就職支援保育サービス事業	相談等支援事業等を実施する際に保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備	
	就職活動支援事業	ひとり親家庭の方が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等	
	母子家庭の母の就労支援事業	直ちに就労が困難な母子家庭の母に対する生活相談や就労訓練(体験)を実施	
	(拡) ひとり親家庭日常生活支援事業	生活環境の激変や疾病等により日常生活に困難が生じたひとり親家庭に対し、家庭生活支援員を派遣(H28:定期的利用も可とする)	3,901
	ひとり親家庭生活支援・相談事業	ひとり親家庭に対して生活支援講習会を開催したり、定期的に集い相談し合う場を提供	2,701
(拡) ひとり親家庭の学び直し支援	中卒・高校中退のひとり親家庭の方が高卒認定を受けるための学び直しを支援し、より良い条件での就職・転職を支援(H28:子どもへ対象拡大)	600	
(新) 高等職業訓練促進資金貸付事業【一部2月補正】	養成機関において資格取得を目指すひとり親への入学準備及び就職準備に要する資金貸付制度を創設	420,000	
担当課・担当名	家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-414-4585

平成28年度当初予算案主要事項(平成27度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費		
予算額	15,200千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>行政、医療機関、弁護士会、民間団体等が連携し、性暴力被害者に対して被害直後から総合的な支援（医療、相談・カウンセリング等心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等）を提供するワンストップ相談支援センター（京都SALA）を運営し、被害者の心身の負担軽減とその回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) センター運営 11,925千円 ○支援員等に係る報酬等</p> <p>(2) 公費負担による経済的支援 1,472千円 ○産婦人科医療費等</p> <p>(3) 支援員養成講座の開催 1,000千円</p> <p>(4) 連携・検証会議の実施、広報啓発 803千円</p>		
担当課・担当名	家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4582

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正予算含む）説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費			
予算額	3,091,860千円 (うち2月補正 782,214千円)	新規・継続の別	一部新規	
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。</p>			
	<p>2 内容 (単位：千円)</p>			
	事項	内容	事業費	
	○「家庭の養育力」を高め、未来を守る			
	私立高等学校あんしん修学支援事業(一部)	・修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減	1,394,565	文
	ひとり親家庭自立支援事業<一部2月補正>【新規】	・養成機関において資格取得を目指すひとり親への入学準備及び就職準備に要する資金貸付制度を創設	420,600	健
	母子父子寡婦等資金貸付金【拡充】	・母子父子寡婦世帯への経済的助成のため貸付を実施(修学資金の貸付限度額を1.5倍に増額)	450,188	健
	○「学校の教育力」で未来を守る			
	京都式「学力向上教育サポーター」事業<一部2月補正>【新規】	・子どもの学習・生活支援プラットフォーム事業 ・京都式「効果のある学校」推進事業	131,905	教
	小学生個別補充学習実施事業【拡充】	・学習のつまづきを解消するため、小学4、5年生で補充学習を実施	10,000	教
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業	・府立高校の中退を防止するため、学力課題のある生徒を対象に個別指導を実施	1,000	教
	特別支援学校「職業学科」設置事業【新規】	・職業的自立の促進に向け、城陽支援学校に職業学科設置のための教材等の整備	5,000	教
	特別支援教育充実事業等	・発達障害のある児童生徒等に対する教員配置等の支援体制を整備	258,791	教
	○「地域力」で未来を守る			
	ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業<一部2月補正>【拡充】	・ひとり親家庭等の子と親が集うことができる居場所の整備、「親」を対象の学び直し支援	62,435	健
子どもの未来づくりサポーター活動支援事業【新規】	・若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援制度を創設	2,000	健	
地域未来塾開設支援事業【拡充】	・地域の協力による中学生対象の原則無料の学習支援	6,726	教	
不登校児童生徒支援モデル事業<2月補正>【新規】	・フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒の支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援	28,000	教	
施設等入所児童社会生活自立支援事業<一部2月補正>【新規】	・児童養護施設等と連携し、入所中から退所後を通じた児童の生活や就労に関する支援を実施するとともに、生活基盤の安定のための貸付事業等を実施	320,650	健	
計				
担当課名	文 家 家 教 学 学 学 学 特 高 社 庭 庭 庭 職 校 校 校 校 別 校 校 社 支 支 支 員 教 教 教 教 支 教 教 教 援 援 援 課 育 育 育 育 援 育 育 育 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 担 担 担 担 担 担 担 担 担 担 担 当 当 当 当 当 当 当 当 当 当 当 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 振 興 担 当	経営・教育支援担当 家庭福祉担当 母子・父子担当 人事担当 指導第1担当 指導第2担当 人権教育室 指導推進担当 指導第2担当 振興担当	705-414-4516 705-414-4582 705-414-4584 705-414-5799 705-414-5842 705-414-5840 705-414-5822 705-414-5835 705-414-5852 705-414-5884	

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;"><b>子どもの未来を守る事業費</b> (ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業)</p>																					
予算額	<p style="text-align: center;">62,435千円 (うち2月補正 7,500千円)</p>	新規・継続の別	新規・継続																			
<p>事業内容</p> <table border="1" data-bbox="188 1211 336 1402"> <tr><td>目的</td></tr> <tr><td>対象</td></tr> <tr><td>方法等</td></tr> </table>	目的	対象	方法等	<p>1 趣 旨 ひとり親家庭の子どもと親が、気軽に交流し集える居場所を設置し、子どもの学習習慣の定着や生活習慣の確立に向けた支援を実施。併せて、ひとり親家庭の親への学び直しを支援し、ひとり親家庭の自立の促進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p><b>こどもの居場所の運営</b> <span style="float: right;"><b>54,035千円</b></span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 調理実習を含む食事の提供による生活習慣確立支援(通年型)</li> <li>② 大学生や教員OBなどによる子どもへの学習支援</li> <li>③ 親と子どもへの悩み相談による心の安定</li> </ul> <table border="1" data-bbox="451 1216 1362 1415"> <thead> <tr> <th></th> <th>夏休み等短期型</th> <th>休日等通年型</th> <th>生活充実通年型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="3">社会福祉法人・社団法人・NPO法人等</td> </tr> <tr> <td>年間開催日数</td> <td>15日</td> <td>50日</td> <td>100日</td> </tr> <tr> <td>実施箇所</td> <td>7ヶ所程度</td> <td>10ヶ所程度</td> <td>8ヶ所程度</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ <b>親の学び直し支援</b> <span style="float: right;"><b>900千円</b></span></p> <p>⑤ <b>居場所開設準備 &lt;2月補正&gt;</b> <span style="float: right;"><b>7,500千円</b></span></p>				夏休み等短期型	休日等通年型	生活充実通年型	実施主体	社会福祉法人・社団法人・NPO法人等			年間開催日数	15日	50日	100日	実施箇所	7ヶ所程度	10ヶ所程度	8ヶ所程度
目的																						
対象																						
方法等																						
	夏休み等短期型	休日等通年型	生活充実通年型																			
実施主体	社会福祉法人・社団法人・NPO法人等																					
年間開催日数	15日	50日	100日																			
実施箇所	7ヶ所程度	10ヶ所程度	8ヶ所程度																			
担当課・担当名	家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-414-4584																			



平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<b>子どもの未来を守る事業費</b> <b>(施設等入所児童社会生活自立支援事業)</b>																
予算額	320,650千円 (うち2月補正 297,000千円)	新規・継続の別	新規														
事業内容 (目的等) (対象等) (方法等)	1 趣 旨 児童養護施設入所児童等が、施設退所後に安定した生活基盤を築き自立した社会生活を送ることができるよう、施設等と連携して児童の生活や就労に関する支援を実施																
	2 事業概要 <span style="float: right;">(単位：千円)</span>																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事業名</th> <th style="width: 60%;">事業内容</th> <th style="width: 20%;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就業定着支援事業</td> <td>施設等と連携し、入所中から退所後まで切れ目のない支援を実施 ・ソーシャルスキル向上支援 ・就労個別支援 ・離職防止支援</td> <td style="text-align: right;">4,350</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	予算額	就業定着支援事業	施設等と連携し、入所中から退所後まで切れ目のない支援を実施 ・ソーシャルスキル向上支援 ・就労個別支援 ・離職防止支援	4,350	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">「みんなの家 サイド・バイ・サイド」運営事業</td> <td style="width: 60%;">退所児童の居場所「みんなの家 サイド・バイ・サイド」における寄り添い型支援を実施 ～民家を活用した居場所づくり～ ・資格取得のための勉強会 ・生活相談 ・ひとり暮らしの料理教室 ・緊急一時宿泊</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">8,300</td> </tr> </tbody> </table>	「みんなの家 サイド・バイ・サイド」運営事業	退所児童の居場所「みんなの家 サイド・バイ・サイド」における寄り添い型支援を実施 ～民家を活用した居場所づくり～ ・資格取得のための勉強会 ・生活相談 ・ひとり暮らしの料理教室 ・緊急一時宿泊	8,300	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">資金貸付 (一部2月補正)</td> <td style="width: 60%;">保護者の援助が期待できない施設等入所者及び退所者が、安定した生活基盤を築くことができるよう、施設と連携して貸付を実施</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">308,000</td> </tr> </tbody> </table>	資金貸付 (一部2月補正)	保護者の援助が期待できない施設等入所者及び退所者が、安定した生活基盤を築くことができるよう、施設と連携して貸付を実施	308,000		
	事業名	事業内容	予算額														
就業定着支援事業	施設等と連携し、入所中から退所後まで切れ目のない支援を実施 ・ソーシャルスキル向上支援 ・就労個別支援 ・離職防止支援	4,350															
「みんなの家 サイド・バイ・サイド」運営事業	退所児童の居場所「みんなの家 サイド・バイ・サイド」における寄り添い型支援を実施 ～民家を活用した居場所づくり～ ・資格取得のための勉強会 ・生活相談 ・ひとり暮らしの料理教室 ・緊急一時宿泊	8,300															
資金貸付 (一部2月補正)	保護者の援助が期待できない施設等入所者及び退所者が、安定した生活基盤を築くことができるよう、施設と連携して貸付を実施	308,000															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象者</th> <th>生活費貸付</th> <th>家賃貸付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">退所児童</td> <td>就職者</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>家賃相当額 (2年)</td> </tr> <tr> <td>進学者</td> <td>50千円/月 (正規の修学年数)</td> <td>家賃相当額 (正規の修学年数)</td> </tr> <tr> <td>入所児童</td> <td colspan="3">資格取得希望者に対し、所要経費を貸付 (上限250千円)</td> </tr> </tbody> </table>	対象者		生活費貸付	家賃貸付	退所児童	就職者	—	家賃相当額 (2年)	進学者	50千円/月 (正規の修学年数)	家賃相当額 (正規の修学年数)	入所児童	資格取得希望者に対し、所要経費を貸付 (上限250千円)				
対象者		生活費貸付	家賃貸付														
退所児童	就職者	—	家賃相当額 (2年)														
	進学者	50千円/月 (正規の修学年数)	家賃相当額 (正規の修学年数)														
入所児童	資格取得希望者に対し、所要経費を貸付 (上限250千円)																
担当課・担当名	家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4582														

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費			
予算額	371,390千円	新規・継続	新規・継続	
<p>事業内容</p> <p>（目的対象方法等）</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p>			
	区分	事業	内 容	予算額
	予防	胃がん予防	○ピロリ菌検査の導入モデル事業	10,000
		がん予防の推進	○各保健所において府民参加型の予防事業を実施	1,500
		受動喫煙防止対策の推進	○受動喫煙防止憲章による府民運動を展開	500
		がん教育の推進	○がん経験者等によるがん教育・啓発、がん検診等に積極的な企業を認証	13,240
	早期発見	新がん検診推進の加速化	○がん検診商業施設活用モデル事業、乳がん検診管外受診制度構築や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進	10,000
		100万人がん検診啓発の推進	○NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発を実施	12,000
		肺がん検診デジタル化の推進	○肺がん検診読影システムの管理・運用と検診車整備への支援	56,000
	治療水準の向上	最先端陽子線治療体制の構築	○府立医大における陽子線治療に係る人材の育成	45,600
		がん診療連携拠点病院機能強化	○拠点病院等におけるがん対策の取組強化に対する助成	144,150
		緩和ケア人材の育成	○緩和ケアチームリーダー人材の育成	9,550
		新在宅がん医療の推進	○地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修制度の導入と連携体制の構築	10,000
		口腔管理体制の整備	○周術期のがん患者への口腔管理の充実	3,050
		がん登録の推進	○がん登録により罹患率等の分析を実施	27,600
相談支援	総合相談窓口の運営	○がん総合相談窓口を運営し、がん患者支援を充実	26,700	
推進体制	がん対策推進府民会議の運営等	○がん対策推進府民会議の運営	1,000	
	臨がん征圧大会運営補助	○がん征圧全国大会運営に対する補助	500	
担当課・担当名	健康対策課 健康づくり・企画担当 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4739	



平成28年度当初予算案主要事項（平成27年2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費 (がん検診推進加速化事業)		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 がん検診の受診率向上を目指し、検診を受けやすい環境の拡充を図り、がん検診対策を加速化する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① がん検診商業施設活用モデル事業【新規】 日常生活でよく利用されるコンビニ等を検診会場として活用するモデル事業を市町村と実施</p> <p>② 乳がん検診管外受診制度構築事業【新規】 居住市町村管外の医療機関でも府内広域的に乳がん検診を受診できる制度を構築</p> <p>③ 子宮頸がん検診受診環境整備事業【一部新規】 QRコード入り啓発資材による受診申請促進や、新たな子宮頸がん検診方法の導入検討等、検診受診環境を整備</p> <p>④ 市町村休日総合がん検診支援事業【継続】 休日に総合がん検診を実施する市町村に検診費用の一部を助成</p>		
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		
予算額	33,324千円	新規・継続	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(2) 働き盛り歯周病予防啓発事業 事業主へのセミナー等歯科保健活動や事業所訪問歯科健診・保健指導の実施</p> <p>(3) 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者等の歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導の実施</p> <p>(4) 京都府民歯科保健実態調査事業 (臨) 歯科保健施策の推進に必要な基礎資料とするための調査を実施</p> <p>(5) 歯科検診推進事業 ICTを用いた成人歯科健康診査「生活歯援<sup>しえん</sup>プログラム」の実施</p> <p>(6) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 ・訪問歯科診療に対応できる人材の養成 ・多職種との連携を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進</p>		
担当課・担当名	健康対策課 健康づくり・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4742

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	難病対策総合推進事業費																																	
予算額	4,529,370千円	新規・継続の別	継続																															
<p>事業内容</p> <p>〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕</p>	<p>1 趣 旨 難病医療費助成制度の運営をはじめ、難病医療提供体制の整備、難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援体制の強化を推進</p> <p>2 事業概要 (単位：千円)</p>																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業</th> <th>内 容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療費助成制度の運営</td> <td>難病医療費助成制度の運営</td> <td>○指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減</td> <td>4,435,303</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療体制整備</td> <td>重症難病患者拠点・協力病院の設備整備の推進</td> <td>○重症難病患者の受入体制の整備に向けて拠点病院・協力病院の設備整備を推進</td> <td>1,634</td> </tr> <tr> <td>難病医療提供体制の整備推進</td> <td>○難病患者の療養生活を支える医療人材の育成を推進</td> <td>14,115</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">療養生活支援</td> <td>在宅難病患者に対する療養支援の推進</td> <td>○難病対策地域協議会の設置、地域支援コーディネーター等による包括的な療養支援を推進</td> <td>19,906</td> </tr> <tr> <td>介護・福祉人材の育成の推進</td> <td>○在宅難病患者の支援を行う介護・福祉人材の育成を推進</td> <td>719</td> </tr> <tr> <td>在宅重症難病患者に対する支援</td> <td>○療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進</td> <td>40,560</td> </tr> <tr> <td>難病患者団体の活動の推進</td> <td>○患者団体への支援を通じ、難病患者の連携と交流を促進</td> <td>1,350</td> </tr> <tr> <td>相談支援</td> <td>相談窓口の運営</td> <td>○難病相談・支援センターの強化により、難病患者の相談支援を充実</td> <td>15,783</td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業	内 容	予算額	医療費助成制度の運営	難病医療費助成制度の運営	○指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減	4,435,303	医療体制整備	重症難病患者拠点・協力病院の設備整備の推進	○重症難病患者の受入体制の整備に向けて拠点病院・協力病院の設備整備を推進	1,634	難病医療提供体制の整備推進	○難病患者の療養生活を支える医療人材の育成を推進	14,115	療養生活支援	在宅難病患者に対する療養支援の推進	○難病対策地域協議会の設置、地域支援コーディネーター等による包括的な療養支援を推進	19,906	介護・福祉人材の育成の推進	○在宅難病患者の支援を行う介護・福祉人材の育成を推進	719	在宅重症難病患者に対する支援	○療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進	40,560	難病患者団体の活動の推進	○患者団体への支援を通じ、難病患者の連携と交流を促進	1,350	相談支援	相談窓口の運営	○難病相談・支援センターの強化により、難病患者の相談支援を充実
区分	事業	内 容	予算額																															
医療費助成制度の運営	難病医療費助成制度の運営	○指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減	4,435,303																															
医療体制整備	重症難病患者拠点・協力病院の設備整備の推進	○重症難病患者の受入体制の整備に向けて拠点病院・協力病院の設備整備を推進	1,634																															
	難病医療提供体制の整備推進	○難病患者の療養生活を支える医療人材の育成を推進	14,115																															
療養生活支援	在宅難病患者に対する療養支援の推進	○難病対策地域協議会の設置、地域支援コーディネーター等による包括的な療養支援を推進	19,906																															
	介護・福祉人材の育成の推進	○在宅難病患者の支援を行う介護・福祉人材の育成を推進	719																															
	在宅重症難病患者に対する支援	○療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進	40,560																															
	難病患者団体の活動の推進	○患者団体への支援を通じ、難病患者の連携と交流を促進	1,350																															
相談支援	相談窓口の運営	○難病相談・支援センターの強化により、難病患者の相談支援を充実	15,783																															
担当課・担当名	健康対策課 疾病対策担当	課・担当電話番号	075-414-4736																															

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		
予算額	322,081千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウイルス性肝炎（B型・C型）を早期に発見するため、検査体制を強化</li> <li>○ ウイルス性肝炎治療に効果が高いインターフェロンフリー及びインターフェロン治療等に係る医療費を助成することにより、早期治療、肝がんを予防</li> </ul> <p>2 事業概要</p> <p><u>（1）肝炎医療費助成事業（304,304千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及びインターフェロン治療等に係る医療費の助成</li> </ul> <p><u>（2）ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業（3,201千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 肝炎ウイルス検査陽性者に対する受診勧奨、初回精密検査費用等の助成</li> </ul> <p><u>（3）肝炎検査（6,001千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保健所、医療機関における肝炎無料検査の実施</li> </ul> <p><u>（4）肝疾患相談センターの運営（8,000千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 肝炎に関する相談支援体制の充実</li> </ul> <p><u>（5）肝炎対策協議会の開催及び普及啓発事業（575千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 肝炎対策の充実に係る協議会の開催及び肝炎検査・治療に係る普及啓発の実施</li> </ul>		
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	風しん予防対策費																							
予算額	17,650千円	新規・継続の別	継続																					
事業内容  〔目的対象方法等〕	<p>1. 趣 旨</p> <p>風しんの抗体検査を実施するとともに、抗体価の低い者に対し、市町村が実施する風しん予防接種助成事業に対して補助する。</p> <p>2. 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>抗体検査</th> <th>予防接種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施主体</td> <td>京都府 (京都市域の抗体検査は京都市が実施)</td> <td>市町村 (府が接種費助成)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>委託医療機関及び府保健所</td> <td>委託医療機関</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>妊娠を希望する女性及びその配偶者等</td> <td>抗体価の低い者</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>無料</td> <td>3,000円程度 (市町村ごとに設定)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,100千円</td> <td>11,550千円 ※府補助</td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>国1/2 : 府1/2</td> <td>概ね府1/3 : 市町村1/3 : 本人1/3</td> </tr> </tbody> </table>			区分	抗体検査	予防接種	実施主体	京都府 (京都市域の抗体検査は京都市が実施)	市町村 (府が接種費助成)	実施場所	委託医療機関及び府保健所	委託医療機関	対象者	妊娠を希望する女性及びその配偶者等	抗体価の低い者	自己負担	無料	3,000円程度 (市町村ごとに設定)	事業費	6,100千円	11,550千円 ※府補助	負担割合	国1/2 : 府1/2	概ね府1/3 : 市町村1/3 : 本人1/3
	区分	抗体検査	予防接種																					
実施主体	京都府 (京都市域の抗体検査は京都市が実施)	市町村 (府が接種費助成)																						
実施場所	委託医療機関及び府保健所	委託医療機関																						
対象者	妊娠を希望する女性及びその配偶者等	抗体価の低い者																						
自己負担	無料	3,000円程度 (市町村ごとに設定)																						
事業費	6,100千円	11,550千円 ※府補助																						
負担割合	国1/2 : 府1/2	概ね府1/3 : 市町村1/3 : 本人1/3																						
担当課・担当名	健康対策課 感染症対策担当	課・担当電話番号	075-414-4734																					

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	臓器移植普及推進事業費		
予算額	5,542千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨 臓器提供に関する京都府民の意思を尊重できるよう、移植医療に関する正しい知識を普及・啓発するための取組を、関係機関・団体とともに推進する。</p> <p>2 事業概要 (1) 意思（おも）いをつなぐグリーンリボン京都府民運動の展開</p> <p>①意思表示記入促進活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運転免許証や健康保険証の交付時に意思表示欄への記入を促進する啓発活動を実施</li> <li>・ 関係団体との連携による啓発活動の実施</li> </ul> <p>②府民参加型啓発イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臓器移植普及啓発強化月間（10月）に関係団体との共催による府民参加型のイベントを実施し、臓器移植について考える機会を設ける</li> </ul> <p>③既存イベントを活用した集中的な普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間を通じて、府民が多数集まるイベントにおいて、臓器移植に係るブースを出展し、集中的な啓発活動を実施</li> </ul> <p>(2) 臓器移植コーディネーターの設置 臓器移植に係る専門職として、京都府臓器移植コーディネーターを設置し、臓器提供発生時の対応や府民・医療従事者等の相談支援を実施</p>		
担当課・担当名	健康対策課 疾病対策担当	課・担当電話番号	075-414-4736

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	新型インフルエンザ対策費		
予算額	270,231千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>新型インフルエンザの感染拡大を防止するとともに、発生した場合に、医療の提供及び生活・経済の安定に寄与する業務を円滑に行えるよう、当該業務従事者に特定接種（予防接種）を実施するための登録及び備蓄薬の更新を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 新型インフルエンザの感染拡大を防止するための体制整備</p> <p>(2) 医療機関、薬局、訪問看護ステーション等の医療従事者や、社会福祉施設等の社会機能維持業務従事者に対して、ワクチンを先行接種するための事前登録を実施</p> <p>(3) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄を更新</p>		
担当課・担当名	健康対策課 感染症対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4734

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	きょうと健康長寿・未病改善センター事業費<2月補正>		
予算額	52,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の健康寿命の延伸・未病改善に向け、健康予防事業の効果的な実施支援や、産学公が連携した新たな未病改善につながる健康産業の育成により、地域健康の解決を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) きょうと健康長寿・未病改善センターの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健診・医療費データを経年的に整理・活用できるシステムの運営</li> <li>○データを活用した助言・指導等、市町村の効果的な事業実施への支援</li> <li>○健康関係情報や優良な取組事例等の府民、市町村等への情報提供</li> <li>○地域の健康課題解決に向けた産学公連携による研究開発を推進</li> </ul> <p>(2) きょうと健康長寿・未病改善推進会議の運営</p> <p>オール京都体制による、健康寿命の延伸、未病改善に向けて産学公が連携して推進会議を開催</p>		
担当課・担当名	健康対策課 健康づくり・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4724



平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	きょうと健康長寿・食おもてなし事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 超高齢社会の担い手である働き盛り世代等、若い世代の疾病予防を食生活から支え、健康増進を図るための環境整備を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京の食から健康になる！</p> <p>① 宅配弁当事業者とコラボした「おばんざい弁当」の認証推進</p> <p>② コンビニとコラボした「京の健康応援商品（仮）」の販売 食生活改善につながる京都産品を使用した商品を企画し、府内全域で販売する。</p> <p>(2) 職場から健康に！京のサラメシ改善</p> <p>① 職場食堂で健康メニューや健康情報が得られる「カラダ学べる社員食堂（仮）」の設置推進</p> <p>(3) 健康応援！店舗・事業者とつくるおもてなしプロジェクト</p> <p>① 店舗・事業者・関連団体と食環境をつくる「京の食おもてなしプロジェクト」の設置</p> <p>② 食物アレルギーの子 京都おこしやすプロジェクトの活動展開</p> <p>③ 「食の健康おもてなしアドバイザー」の設置</p>		
担当課・担当名	健康対策課 健康づくり・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4724

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部  
健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		
予算額	1,398,625千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター（KMCC）」を活用し、オール京都体制で、総合的な医師確保対策の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◎ オール京都体制での医師確保 916,889千円</p> <p>(1) 地域医療支援センターの運営 (33,192千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援</li> <li>▷ 京都式キャリアパスを通じた医師確保</li> </ul> <p>(2) 中堅医師の確保 (63,980千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援</li> <li>▷ 「特命病院助教」の設置〈医科大学〉</li> </ul> <p>(3) 指導医の確保 (90,631千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 指導医の派遣経費を派遣元病院に対して補助</li> <li>▷ 医師確保助教枠の設置〈医科大学〉</li> </ul> <p>(4) 若手医師の確保 (729,086千円)〈医科大学〉</p> <p>◎ 地域医療を担う若手医師の育成 151,428千円</p> <p>(1) 北部勤務医師の府内医科大学院学費免除制度 (12,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院入学時に学費を免除</li> </ul> <p>(2) 地域医療体験プログラムの推進 (8,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進</li> </ul> <p>(3) 地域医療確保奨学金制度 (93,600千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与</li> </ul> <p>(4) 小児整形外科専門医育成 (37,328千円)〈医科大学〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 小児整形外科医を養成するシステムの構築</li> </ul> <p>◎ 地域における人材育成及び産科医療の確保 330,308千円</p> <p>(1) 女性医師等就労支援 (90,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 女性医師等の勤務環境改善等に対する支援</li> </ul> <p>(2) 新北部地域医療人材育成 (141,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 北部地域において魅力ある研修・研究環境を整備し、地域医療を志す優秀な若手医師を確保・育成</li> </ul> <p>(3) 産科医等確保支援 (90,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域の産科医等の確保に対する支援</li> </ul> <p>(4) 専門医認定支援 (8,808千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 専門医の養成プログラムの作成に対する支援</li> </ul>		
担当課・担当名	大学政策課 大学政策担当 医療課 地域医療担当 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4744 075-414-4716

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	医療施設耐震化推進事業費		
予算額	240,074千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>（目的 対象 方法等）</p>	<p>1 趣 旨 災害発生時において重篤患者が集中することが想定される災害拠点病院等の耐震化整備を推進</p> <p>2 事業内容 医療施設耐震化特例基金を活用し、府内の医療施設のうち未耐震の病院が実施する耐震化のための新築建替、改築及び耐震補強工事に要する経費に助成</p> <p>3 補助対象 京都ルネス病院（2次救急病院）</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当電話番号	075-414-4744

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	救急医療対策費																									
予算額	1,039,956千円	新規・継続の別	継続																							
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 府内の救急医療体制の確保を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p>																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="375 761 651 842">事 項</th> <th data-bbox="651 761 1241 842">内 容</th> <th data-bbox="1241 761 1393 842">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="375 842 651 999">救命救急センター運営助成費</td> <td data-bbox="651 842 1241 999">24時間体制で府内全域を対象とした重篤患者への迅速な対応ができるよう、救命救急センター運営経費に対して助成</td> <td data-bbox="1241 842 1393 999">336,585</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 999 651 1111">小児救急医療提供体制整備事業費</td> <td data-bbox="651 999 1241 1111">休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助</td> <td data-bbox="1241 999 1393 1111">105,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1111 651 1223">救急医療提供体制整備促進事業費</td> <td data-bbox="651 1111 1241 1223">救急医療について専門性の高い医師や看護師、救急救命士の養成に対する補助</td> <td data-bbox="1241 1111 1393 1223">22,402</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1223 651 1379">精神科救急医療連携強化事業費</td> <td data-bbox="651 1223 1241 1379">一般救急病院と精神科病院の連携を促進し、身体疾患を合併する精神疾患患者に医療を提供する仕組みを構築</td> <td data-bbox="1241 1223 1393 1379">22,482</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1379 651 1491">救急医療情報システム運営費</td> <td data-bbox="651 1379 1241 1491">医療機関から救急・災害の医療確保に必要な情報を収集し、消防・医療機関、府民へ提供</td> <td data-bbox="1241 1379 1393 1491">106,761</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1491 651 1603">精神科救急医療システム運営費</td> <td data-bbox="651 1491 1241 1603">休日・夜間等に緊急医療を必要とする精神障害者のために、精神科救急医療体制を確保</td> <td data-bbox="1241 1491 1393 1603">146,726</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1603 651 1727">救急告示病院等運転資金貸付金</td> <td data-bbox="651 1603 1241 1727">府内中小規模の救急告示病院等の運営に必要な資金を融資</td> <td data-bbox="1241 1603 1393 1727">300,000</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事 業 費	救命救急センター運営助成費	24時間体制で府内全域を対象とした重篤患者への迅速な対応ができるよう、救命救急センター運営経費に対して助成	336,585	小児救急医療提供体制整備事業費	休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助	105,000	救急医療提供体制整備促進事業費	救急医療について専門性の高い医師や看護師、救急救命士の養成に対する補助	22,402	精神科救急医療連携強化事業費	一般救急病院と精神科病院の連携を促進し、身体疾患を合併する精神疾患患者に医療を提供する仕組みを構築	22,482	救急医療情報システム運営費	医療機関から救急・災害の医療確保に必要な情報を収集し、消防・医療機関、府民へ提供	106,761	精神科救急医療システム運営費	休日・夜間等に緊急医療を必要とする精神障害者のために、精神科救急医療体制を確保	146,726	救急告示病院等運転資金貸付金	府内中小規模の救急告示病院等の運営に必要な資金を融資
事 項	内 容	事 業 費																								
救命救急センター運営助成費	24時間体制で府内全域を対象とした重篤患者への迅速な対応ができるよう、救命救急センター運営経費に対して助成	336,585																								
小児救急医療提供体制整備事業費	休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助	105,000																								
救急医療提供体制整備促進事業費	救急医療について専門性の高い医師や看護師、救急救命士の養成に対する補助	22,402																								
精神科救急医療連携強化事業費	一般救急病院と精神科病院の連携を促進し、身体疾患を合併する精神疾患患者に医療を提供する仕組みを構築	22,482																								
救急医療情報システム運営費	医療機関から救急・災害の医療確保に必要な情報を収集し、消防・医療機関、府民へ提供	106,761																								
精神科救急医療システム運営費	休日・夜間等に緊急医療を必要とする精神障害者のために、精神科救急医療体制を確保	146,726																								
救急告示病院等運転資金貸付金	府内中小規模の救急告示病院等の運営に必要な資金を融資	300,000																								
担当課・担当名	障害者支援課 医療課	認定・精神担当 地域医療担当	課・担当 電話番号 075-414-4732 075-414-4744																							

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	医療情報共有化京都モデル整備事業費		
予算額	26,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的対象方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>ICTの活用により、府民に対するより適切な医療提供を目指し、関係機関や多職種間で医療情報を共有するシステムを構築</p> <p>2 事業内容</p> <p>在宅療養患者の生活を支援するため、多職種（かかりつけ医や訪問看護師、介護支援専門員など）が医療・介護情報を共有するシステムの維持管理費等に対して助成</p> <p>3 補助対象</p> <p>一般社団法人京都府医師会</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当電話番号	075-414-4744

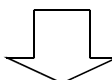
平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	多職種地域連携強化事業費		
予算額	111,025千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 在宅医療の充実を図るため、多職種の連携に重点化した研修等を実施する。</p> <p>2 事業内容 多職種連携推進のための以下の事業について助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 在宅医療連携強化事業 (103,500千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かかりつけ医普及事業</li> <li>・ 在宅拠点整備事業</li> <li>・ 地域医療情報収集・分析等事業</li> <li>・ 在宅医療・介護連携体制支援事業</li> </ul> </li> <li>○ 在宅歯科医療連携強化事業 (7,525千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医科歯科連携人材育成事業</li> <li>・ 要介護者食支援事業</li> <li>・ 障害者歯科医療連携推進事業</li> </ul> </li> </ul> <p>3 補助対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府医師会</li> <li>・ 府歯科医師会</li> <li>・ 京都私立病院協会</li> </ul>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当電話番号	075-414-4749

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	<b>北部若手医師等教育システム整備事業費</b>		
予算額	14,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;">                     目的 対象 方法等                 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>北中部地域医療機関においても都市部と同等の臨床研修等を受けられる環境を整備・提供し、若手医師が北中部地域で勤務することに対する心理的不安を解消する。</p> <p>2 事業内容</p> <p><b>事業方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットを活用し府内二大学病院と北中部地域の医療機関11拠点を結び、遠隔カンファレンス・遠隔聴講などが可能なネットワーク環境を整備</li> <li>・加えて、京都府医師会にシステムを接続し、学術講演会等の聴講環境を整備</li> </ul> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p><b>効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北中部地域の研修医等に「常に繋がっている安心感」を提供し、心理的不安を解消</li> <li>・若手医師等が北中部地域医療機関へ派遣される際の不安を解消することにより、医師を確保</li> </ul>		
担当課・担当名	医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4716

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	かかりつけ医検索システム導入等助成費		
予算額	29,420千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府立医科大学付属病院及び北部医療センターと、地域医療機関、かかりつけ医との連携を強化することで、地域医療の充実、もって地域包括ケアの推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) かかりつけ医検索システム導入事業（府立医大附属病院）3,100千円 画面をタッチするだけで、診療科別、地域別に診療所を検索できる「かかりつけ医検索システム」を運用</p> <p>(2) 地域連携強化事業（府立医大附属病院）8,120千円 ・研修会、連絡会議等を通じた、かかりつけ医、関係施設との連携強化 ・患者に応じた治療計画（地域クリティカルパス）の作成 ・ケースワーカー等による退院後の支援の強化</p> <p>(3) 地域連携強化事業（北部医療センター）18,200千円 ・地域医療連携ネットワーク会議の開催等による地域医療機関、かかりつけ医との連携を強化 ・退院支援の充実・強化</p>		
担当課・担当名	医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4716



# 平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	医療勤務環境改善総合支援事業費		
予算額	117,696千円	新規・継続の別	継続
事業内容  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                 目的 対象 方法等             </div>	<p>1 趣 旨 地域医療を担う医療従事者を確保・育成するため、ワークライフバランスなど幅広い観点を視野に入れた勤務環境改善等を実施する各団体に対し支援を行い、医療従事者の確保育成を図る。</p> <p>2 事業内容 医療従事者の確保・育成及び勤務環境改善を実施する以下の事業について助成する。</p> <p>(1) 医療従事者離職防止・資質向上研修事業（38,318千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護の促進、人材育成研修事業</li> <li>・在宅医療各種団体研修等事業</li> <li>・理学療法士、作業療法士技術向上、育成事業</li> </ul> <p>(2) 医療従事者確保推進事業（79,378千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療勤務環境改善支援センター運営事業</li> <li>・勤務環境改善意識向上推進事業</li> <li>・医療人材勤務環境改善推進事業</li> </ul> <p>3 補助対象者 京都私立病院協会、府病院協会、歯科医師会、府看護協会、府薬剤師会、理学療法士会、作業療法士会、訪問看護ステーション協議会、柔道整復師会</p>		
担当課・担当名	医療課 医療人材確保担当	課・担当電話番号	075-414-4716

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	<b>地域医療確立事業費</b>		
予算額	931,442千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域医療構想（ビジョン）を策定するとともに、構想策定に先立ち、課題に対応するため、在宅医療の充実と医療の地域偏在に対する施策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域医療構想策定事業費</p> <p>(2) 地域医療構想推進事業費</p> <p>① 地域医療構想の達成に向けた基盤整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北部救急医療体制整備費 等</li> </ul> <p>② 在宅医療の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅医療推進基盤整備事業費</li> <li>・ 多職種地域連携強化事業費 等</li> </ul> <p>③ 医療人材の養成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北部若手医師等教育システム整備事業費</li> <li>・ 北部地域看護師確保対策事業費 等</li> </ul>		
担当課・担当名	リハビリテーション支援センター 健康対策課 医療課	リハビリテーション支援担当 がん対策担当 疾病対策担当 地域医療担当 医療人材確保担当 医務・看護担当	課・担当 電話番号 075-251-5387 075-414-4739 075-414-4736 075-414-4744 075-414-4716 075-414-4749

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	<b>地域医療構想策定事業費</b>		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域にふさわしいバランスの取れた医療機能の分化と連携を推進するための地域医療構想（ビジョン）を策定する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、地域の実情を踏まえつつ、地域医療構想（ビジョン）を、引き続き検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2025年の医療需要と医療提供体制</li> <li>・ 目指すべき医療提供体制を実現するための施策</li> </ul> <p>※地域医療構想策定部会を開催（年3回予定） パブリックコメントの実施（秋頃）</p>		
担当課名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	在宅医療推進基盤整備事業費		
予算額	105,000千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>在宅医療を担う医療機関に対し、より質の高い在宅医療を提供するために必要な医療機器の整備を行い、在宅医療の推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) <b>新</b>在宅医療を提供するために必要な医療機器の整備（90,000千円）          &lt;補助基準&gt;          ① 基準額 : 1箇所当たり3,000千円（想定箇所数：60医療機関）          ② 補助率 : 2分の1</p> <p>(2) 訪問看護ステーション支援（5,000千円）          訪問看護ステーションの新規開設に伴う新規雇用や既存事業所の増員による訪問車両の新規購入を支援          ・補助率 : 2分の1</p> <p>(3) 在宅医療提供体制パワーアップ事業（10,000千円）          地域特性に応じた在宅医療を推進するための拠点づくり及びその核となる人材養成の実施</p>		
担当課・担当名	医療課 医療人材確保担当 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4716 075-414-4749

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	周産期医療提供体制整備事業費		
予算額	8,619千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>周産期医療提供体制確保のため、府立医大のM F I C U（母体・胎児集中治療室）整備を行い、医療体制の強化・充実及び医療従事者の人材育成を図る。</p> <p>2 実施主体</p> <p>京都府立医科大学附属病院</p> <p>3 事業内容</p> <p>M F I C U 3床整備に係る設計費に対し助成（平成30年度供用開始予定）</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	北部救急医療体制整備費		
予算額	133,500千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>北部医療センターと後送病院への最新医療機器整備及び合同研修等により北部救急医療体制の充実を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) <b>新</b>医療機器整備（130,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体：北部医療センター他北部2病院</li> <li>・整備機器：急性期医療の機能強化及び後送病院として患者を受け入れるために必要な機器</li> </ul> <p>(2) 合同研修（3,500千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体：北部医療センター</li> <li>・事業内容：今回整備する機器等を活用し、北部公的10病院等による合同研修を実施</li> </ul>		
担当課・担当名	医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4716

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	第40回国際外科学会世界総会助成費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 医師等医療従事者や府民の知識向上を図るため、国際外科学会世界総会に対する助成を行うことにより、府民等に対する健康づくり対策を推進</p> <p>2 事業内容 （1）会期：平成28年10月23日（日）～26日（水）の4日間 （2）会場：国立京都国際会館 （3）内容：シンポジウム（府民講座）           学術講演           基調講演 等 （4）参加：約3,000人（医師、医学生、府民を対象）</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当電話番号	075-414-4749

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		
予算額	34,504千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>看護師不足の続く北部地域の看護師確保・定着を図るため、臨床実習受入の拡大等により人材確保を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>（1）看護師確保対策協議会の設置（807千円） 養成所、医師会、看護協会等による協議会を設置し、北部地域の看護師確保のあり方を検討、取組みを推進する。</p> <p>（2）北部地域の病院等での看護学生実習受入促進事業（33,060千円） ・コーディネーター、実習補助担当の配置 ・実習指導者講習会開催支援 ・実習宿泊・旅費補助 ・看護師等修学資金北部特別枠 等</p> <p>（3）看護師の地元人材確保（637千円） 学校教育等と連携し早期に地元小・中・高校生へのアプローチ</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当電話番号	075-414-4749



平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	<b>看護職連携キャリア支援事業費</b>		
予算額	28,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的  対象  方法等	<p>1 趣 旨 人材交流により医療機能分化における施設間連携に強い看護師を養成し、京都府内における看護力の底上げを目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p><b>事業方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都大学医学部附属病院に「看護職キャリアパス支援センター」を設置</li> <li>・「看護職キャリアパス支援センター」が人材交流支援拠点となり、他施設及び京都府北中部の医療、看護、介護施設との看護師等相互人材交流システムを確立</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>医療機能分化における施設間連携に強い看護師を養成し、京都府内における看護力の底上げを目指す</p> <p><b>【看護職の相互派遣・受け入れフロー図】</b></p> <p style="text-align: center;">○京大病院（派遣、人材交流・育成等）</p> <p style="text-align: center;">●看護職キャリアパス支援センター（京大内）</p> <p style="text-align: center;">府北部・中部地域の病院</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成28年度当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	小児・周産期医療設備整備助成費＜2月補正＞		
予算額	80,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>（目的 対象 方法等）</p>	<p>1 趣 旨 地域で安心して産み育てることができる医療等の確保を図るため、小児医療施設及び周産期医療施設の医療機器等の整備を行い、医療提供体制を充実強化する。</p> <p>2 事業内容 小児医療施設及び周産期医療施設の医療機器等の整備に対する助成</p> <p>3 補助対象 都道府県の医療計画等に基づき、都道府県知事の要請を受けた病院の開設者（ただし、地方公共団体及び地方独立行政法人を除く）</p>		
担当課・担当名	医療課 地域医療担当	課・担当電話番号	075-414-4744

# 平成28年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> こころのケアセンター設置費		
予算額	34,300千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>精神科医療ニーズの多様化等を踏まえ、洛南病院の診療機能と密接に連携し、専門性の高い相談や地域医療機関等を支援する「こころのケアセンター」を設置</p> <p><b>2 こころのケアセンターの機能</b></p> <p>(1) 児童・思春期特有の疾患や薬物依存症などに対応する専門性の高い相談機能の提供</p> <p>(2) 地域医療機関等への支援</p> <p>(3) 患者や家族をサポートする人材の育成</p> <p>(4) 情報発信・交流の場の提供</p> <p><b>3 事業内容（28年度）</b></p> <p>体制 2名（医師、PSW）</p> <p>相談環境等の充実に向けた施設整備</p> <p><b>4 スケジュール</b></p> <p>H28 センター開設（京都市以南で先行実施） 施設整備の検討、設計</p> <p>H29 施設整備</p> <p>H29以降 本格運営開始</p>		
担当課名	医療課 病院事業・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4743

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都動物愛護センター共同運営事業費		
予算額	27,316千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府市協調により、京都動物愛護センターを共同運営し、効果的かつ効率的な動物愛護行政の推進を目指す。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><u>(1)京都動物愛護センターの共同運営 (20,626千円)</u>                  ○本所(南区・上鳥羽)及び支所(西京区・大枝)を府市共同で運営</p> <p><u>(2)動物愛護事業の共同実施 (6,690千円)</u>                  ○「人と動物とが共生できる、うるおいのある豊かな社会」推進事業                  ・動物愛護フェスティバルの実施                  ・マンスリーイベントの開催                  ◎猫の室内飼育啓発キャンペーン 等</p>		
担当課・担当名	生活衛生課 動物愛護担当	課・担当電話番号	075-414-4762

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明  
健康福祉部  
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	31,523千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、食の安心・安全行動計画改定等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○ <b>新 食の安心・安全情報発信</b> (1,000千円) 府民の「食」の総合的な学びの場として教育機関とともに「食の安心・安全府民大学(仮称)」を開講し、食品関連事業者等と連携して幅広い情報を府民に提供することで、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <b>食品衛生監視指導</b> (14,830千円) 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <b>食品検査</b> (4,472千円) 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <b>遺伝子組換え食品検査</b> (4,885千円) DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <b>拠点保健所業務管理基準(GLP)導入</b> (4,706千円) GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p> <p>○ <b>食品表示パトロール</b> (1,630千円) 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対処的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p>		
担当課・担当名	生活衛生課 食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費										
予算額	19,253千円	新規・継続の別	新規・継続								
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 府民、特に小中高校生の薬物乱用ゼロを目指し、PTA・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="387 875 1423 1727"> <thead> <tr> <th data-bbox="387 875 635 954">項 目</th> <th data-bbox="643 875 1423 954">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="387 965 635 1200">                     (新)小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業費 (5,200千円)                 </td> <td data-bbox="643 965 1423 1200">                     小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化                      ・薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン等の実施                      ・小学生向け教育教材、薬物乱用防止リーフレットの作成                      ・PTAと連携した薬物乱用防止教室等の開催                      ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1211 635 1447">                     薬物乱用防止対策推進事業費 (13,000千円)                 </td> <td data-bbox="643 1211 1423 1447">                     「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進                      ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進                      危険ドラッグ取締対策の推進                      ・危険ドラッグ検査体制の充実                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1458 635 1727">                     薬物乱用防止プロジェクト事業費 (1,053千円)                 </td> <td data-bbox="643 1458 1423 1727">                     きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営                      ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置                      薬物再乱用防止ネットワークの運営                      ・ホットラインの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを運営                 </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	(新)小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業費 (5,200千円)	小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン等の実施 ・小学生向け教育教材、薬物乱用防止リーフレットの作成 ・PTAと連携した薬物乱用防止教室等の開催 ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施	薬物乱用防止対策推進事業費 (13,000千円)	「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の充実	薬物乱用防止プロジェクト事業費 (1,053千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 薬物再乱用防止ネットワークの運営 ・ホットラインの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを運営
項 目	内 容										
(新)小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業費 (5,200千円)	小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン等の実施 ・小学生向け教育教材、薬物乱用防止リーフレットの作成 ・PTAと連携した薬物乱用防止教室等の開催 ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施										
薬物乱用防止対策推進事業費 (13,000千円)	「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の充実										
薬物乱用防止プロジェクト事業費 (1,053千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 薬物再乱用防止ネットワークの運営 ・ホットラインの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを運営										
担当課・担当名	薬務課 薬物対策担当 保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当 社会教育課 社会教育主事	課・担当 電話番号	075-414-4786 075-414-5872 〃 075-414-5886								